

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 御荘福祉施設協会
特別養護老人ホーム 自在園
ユニット型特別養護老人ホーム 自在園
短期入所生活介護事業所 自在園
ユニット型短期入所生活介護事業所 自在園
デイサービスセンター 自在
グループホーム みしょうの里
居宅介護支援事業所 自在園
成年後見等受任事業
自在園 太陽光発電所

《 目 次 》

【 令和3年度事業報告書 】

1. 社会福祉法人御荘福祉施設協会	1
2. 特別養護老人ホーム自在園 ユニット型特別養護老人ホーム自在園	4
3. 短期入所生活介護事業所自在園	14
4. デイサービスセンター自在	15
5. グループホームみしょうの里	21
6. 居宅介護支援事業所自在園	28
7. 専門委員会	
① 介護事故防止（リスクマネジメント）委員会	35
② 身体拘束・高齢者虐待防止委員会	36
③ 感染症予防委員会	37
④ 看取り介護委員会	43
⑤ 褥瘡防止対策委員会	45
⑥ 機能訓練委員会	46
⑦ 摂食・口腔ケア委員会	50
⑧ 介護職員等の痰の吸引等に関する安全委員会	52
⑨ 排泄ケア委員会	54
⑩ 衛生委員会	55
⑪ 災害対策委員会	56
⑫ 働き方改革委員会	57
8. 成年後見等受任事業	58
9. 自在園太陽光発電所	59

〔事業報告書の附属明細書〕

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

令和3年度 御荘福祉施設協会 事業報告書

法令を遵守しながら、法人の経営理念に基づき健全な事業経営に取り組みました。

1 経営の安定化と財務規律の強化

① 中・長期的収支動向、経営分析を実施した結果、いずれの会計においても、効率的かつ適正な運営と業務省力化を図り、総合性・安全性・収益性・活動性・効率性・成長性共に安定した経営が図れているものと思われまます。その結果、今年度も社会福祉充実残額は発生しておりません。

2 経営組織のガバナンスの強化と事業運営の透明性の向上

① 役員等の改選の年であり、理事長の交代、評議員2名、評議員選任・解任委員1名の交代がありました。新理事長体制のもと、運営体制の見直しと権限や責任の明確化を図り、理事会を5回、評議員会を1回開催し、迅速な案件の協議等を行いました。なお、第2回理事会及び定時評議員会については、新型コロナウイルス感染対策として、文書によるみなし決議としました。また理事会については、テレビ電話会議システムも活用しながら、対面での会議を行いました。

② 監事監査は対面での実施が義務付けられているため、感染対策を十分に行いながら日程を調整し、5月中旬に実施しました。また、今年度も5月・8月・11月・2月の税理士法人ゆびすいによる会計指導は来訪をお断りし、メールや電話での計算書類等の確認を受け、会計事務の健全化を図りました。今後も感染対策に配慮しながら法人運営の適正化等、充実した監査内容を検討していきたいと思ひます。

③ インターネットにより広く一般の方の閲覧が容易に可能となるよう情報公表が義務付けられており、例年どおり当法人のホームページを始め、全国社会福祉法人経営者協議会・会員法人情報公開ページにも経営情報を登録し、経営の透明化を図っております。

④ 法人本部及びはまゆう乳幼児保育所に対する愛媛県保健福祉課による指導監査が1月に予定されていましたが、感染力の強いオミクロン株による急激な感染拡大防止の観点から、はまゆう乳幼児保育所は書面監査、法人本部については来年度に延期となりました。又、その他の事業所については、自己点検表を活用し業務手順等の再確認を行いました。

3 安全管理

① 利用者が安全で安心できる快適な生活環境を確保するため、建物や設備の管理、保守点検を行いました。又、介護事故予防委員会、安心マニュアルの見直し等により予防体制や対応策を検討しました。

② 新型コロナウイルス感染防止のため、感染症予防委員会を感染拡大状況に合わせて随時開催し、決定事項をBiz安否確認システムにより全職員対し即時に周知しました。また、国や県、愛南町からの通知をはじめ、関係団体等から発出される情報等をもとに、入居者、利用者、職員の健康管理はもちろんのこと、地域の感染状況に合わせて、外出や家族帰宅等の届出の範囲や健康観察、自宅待機やPCR検査・抗原検査を行う等、徹底した感染防止に取り組みました。

4 人材の育成

① 処遇改善加算や新たな処遇改善支援補助金等を活用した賃金改善や、キャリアパス制度に基づき職員処遇の向上に努めました。正規職員登用試験を今年度も行い7月1日付けで4名、令和4年4月1日付けで3名を正規登用しました。

② 感染症予防のため外部研修は開催が少なかったものの、eラーニングでの参加や、施設

内の研修会は文書回覧で情報共有を行う等、それぞれが資質の向上に努めました。

- ③ さまざまな業界での人手不足が問題視されているなか、当法人においても人材確保が困難な状況にありますが、元気シニア職員等の採用や短時間勤務の設定等により人手不足解消を図りました。

5 サービス提供の向上

- ① 法人として、現場でサービスを担う職員に対して適正な職員処遇を行い、誇りと働きがいのある職場、専門性の高い職員の構築をすることがサービスの向上に繋がっていくと思われま。今後も信頼される良質なサービス提供を継続できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

6 地域貢献活動の推進

- ② 例年、施設が地域福祉の拠点となるよう、四季折々の行事を通して積極的に地域住民との関わりを持つと共に、ボランティアや実習生の受入等、地域に開かれた施設づくりに努めておりますが、新型コロナウイルス感染症対策のため外部との接触を控えました。
- ③ 社会福祉法により地域における公益的な取り組みが義務付けられておりますが、人との接触が制限されるため、町内4法人での次世代育成のための福祉教育等は休止としましたが、低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の軽減制度は継続して行いました。
- ④ 成年後見等受任事業は、年度末現在3名を受任し、金銭管理及び身上監護を行っております。
- ⑤ 太陽光発電事業は天候により左右されます。春から夏の日照量が前年度に比べて低く、特に8月は半分以下であったこと、また、発電設備の不具合により発電量も低く、業者による点検を数回行いましたが、原因の特定に至らず、前年度比-12.4%となりましたが、引き続きクリーンエネルギーの供給や環境貢献ができました。

7 運営状況等

(1) 評議員会の開催状況

回数	開催日	出席		議 事 内 容
		評議員	監事	
定時評議員会	評議員会の決議があったものとみなされた日 (6月14日)	同意書の提出 10名	—	第1号議案 令和2年度事業報告について 第2号議案 令和2年度決算報告について 第3号議案 社会福祉充実計画について 第4号議案 定款の一部変更について 第5号議案 理事及び幹事の報酬の額について 第6号議案 理事・監事の選任について

(2) 理事会の開催状況

回数	開催日	出席		議 事 内 容
		理事	監事	
第1回	4月1日	8名 (欠席1名)	2名 (欠席なし)	第1号議案 社会福祉法人御荘福祉施設協会理事長の選定について

第2回	理事会の決議があったものとみなされた日 (5月31日)	同意書の提出 9名	確認書の提出 2名	報告事項1 理事長の職務の執行状況の報告について 第1号議案 令和2年度事業報告について 第2号議案 令和2年度決算認定並びに監事監査報告について 第3号議案 社会福祉充実計画について 第4号議案 定款の一部変更(案)について 第5号議案 理事・監事の報酬の額(案)について 第6号議案 評議員会の日時及び場所、目的である事項の決定について 第7号議案 定款細則の一部改正(案)について 第8号議案 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正(案)について 第9号議案 評議員選任・解任委員会の開催について
第3回	6月14日	8名 (欠席1名)	2名 (欠席なし)	第1号議案 社会福祉法人御荘福祉施設協会理事長の選定について 第2号議案 評議員選任・解任委員会議事録の提出について 第3号議案 評議員選任・解任委員会の委員の選任について
第4回	12月15日	9名 (欠席なし)	2名 (欠席なし)	報告事項1 理事長の職務の執行状況の報告について 第1号議案 令和3年度補正予算(案)について 第2号議案 就業規則等の一部改正(案)について
第5回	3月23日	9名 (欠席なし)	2名 (欠席なし)	第1号議案 令和3年度補正予算(案)について 第2号議案 令和4年度事業計画(案)について 第3号議案 令和4年度資金収支予算(案)について 第4号議案 役員等賠償責任保険契約について 第5号議案 経理規程の一部改正(案)について 第6号議案 施設運営規程の一部改正(案)について 第7号議案 就業規則等の一部改正(案)について

(3) 監事監査の状況

回数	開催日	出席		監 査 内 容
		席	事	
第1回	5月19日	2名		<ul style="list-style-type: none"> ・理事の業務執行状況 ・法人の財産管理状況 ・法人及び施設の業務執行状況 ・法人及び施設の会計状況 ・その他の状況

(4) 役員研修等の状況

開催日	出席者	研 修 内 容	場 所
令和3年10月2日	理事長	令和3年度愛媛県認知症対応型サービス事業開設者研修	松山市
令和3年10月17日	理事長	令和3年度愛媛県認知症対応型サービス事業開設者研修(現場体験)	西予市野村町

(5) 職員の採用・異動・退職等の状況

事業所	前年度末		採用	異動		中途退職	年度末職員数	増減	年度末退職者	参考(休業取得者)			
	職員数	退職		増	減					病気	出産	育児	介護
自在園	87	3	9	2	2	2	91	+4	5	3	2	1	0
デイサービス	11	0	1	1	2	0	11	±0	0	0	0	0	0
グループホーム	16	1	0	1	0	0	16	±0	1	0	0	0	0
居宅支援事業所	4	0	0	0	0	0	4	±0	1	0	0	0	0
はまゆう保育所	23	4	2	0	0	0	21	-2	0	0	1	0	0
おれんじくらぶ	4	0	0	0	0	0	4	±0	0	0	0	0	0
計	145	8	12	4	4	2	147	+2	7	3	3	1	0

※ 退職者及び採用者には、定年退職後の再雇用者を含みません。
 ※ 年度末職員数には、休職者・年度末退職者を含みます。
 ※ 休業取得者は、前年度からの継続取得者を含みません。

令和3年度 特別養護老人ホーム自在園事業報告書

法人の経営理念に基づき、入居者の尊厳と自立支援を目指し地域と共に歩む園づくりを目標に、入居者やご家族の意向に添い、その人の能力を十分発揮し、安心した日常生活が送れるよう①笑顔で一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護、②安全で安心の暮らしを支援、③ご家族や地域に愛され信頼される施設づくり、④職員の和を大切に互いに成長できる職場環境づくり等職員一丸となって取り組みました。特に、新型コロナウイルス感染対策として、入居者・職員全員がコロナワクチン3回接種、感染状況に応じたPCR・抗原検査の実施をはじめ、特殊浴槽・電解水生成装置・手すりの増設、パソコン14台の入れ替え及び介護ソフトの契約更新、重度化に伴う体圧分散用具の追加購入、安否確認アプリの変更、新たな専門職採用によるリハビリの充実等、感染対策を最優先しながら介護保険サービスを安全かつ継続的に提供できるよう努めました。詳細は以下の通りです。

1 笑顔で一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護

(1) ケアプラン

サービス提供の基本となるケアプランでは、年間143名に388回のカンファレンスを開催、本人出席256回(77.0%)・ご家族出席23回(6.9%)でした。感染予防のためご家族へ事前に電話等でご意向を確認し、開催時には、ご本人の気持ちに寄り添い多職種が情報を共有しながら進めました。より質の高いケアを提供するため本年度より各専門ケア計画(栄養・機能訓練・褥瘡・排泄)を施設サービス計画と一体的に取り組むと共に、入居日に暫定プランを作成し、当初からケアの統一を図り、濃密カンファレンスへ繋げました。バイタル、食事や水分摂取表、口腔アセスメント等のデータも添付しました。退院時カンファレンスの出席では、治療経過や退院後の留意点等の指導内容を施設サービス計画に活かし医療機関との連携を図りました。

(2) 介護

個人の生活習慣・価値観を大切にしつつ、各職種の専門性を活かし、食事・入浴・排泄・整容等、基本的な介護を中心に個々の心身機能に合わせた介助で自立支援に取り組みました。年間を通じて介護度が改善した方は2名、維持は33名、低下は12名となる等、概ね心身機能を維持することができました。各加算対象項目については、毎月LIFEにて厚生労働省へ報告後にフィードバックを受け、全国の状況と比較することができました。特に認知症高齢者が占める割合が施設全体の約75%みられるため、毎月の勉強会を開催すると共に、入居者やご家族の思いに寄り添えるよう、ユマニチュード「見る」「話す」「触れる」「立つ」を心がけ、プライバシーに配慮しながら安心・安全のケアに努めました。

(3) レク・行事

コロナ禍により、殆どの行事は中止や縮小、外出やボランティア団体との交流もできませんでしたが、オンラインでのコンサートや小学校との交流、特に文化祭では、愛南町の協力を得て、本庁へこども作品展の絵画展示、ケーブルテレビでの入選作品発表の放映等、新し

い取り組みにも挑戦しました。各ユニットで、館内散歩や塗り絵・折り紙、ご家族への手紙等、コロナ収束後の楽しみに心を寄せながら新しい日常を過ごしました。7つのクラブ活動のうち、カラオケ・お話・ミュージックケア・習字は各ユニットで開催し、俳句についてはメールで指導に添削していただき、毎月の機関誌に投稿することができました（年間＝3,764名・月平均313.6名）。ユニットレクでは（年間＝2,747名・月平均228.9名）の参加がありました。昨年より、クラブは493名、ユニットレクは703名の増となり、小さな楽しみを見つけた時の喜びを共有しながらユニット単位での活動に力を注ぎ、ウィズコロナを実践しました。

（4）健康管理及び保健衛生

医療面では、体圧分散用具（ビクセル4台他）をはじめ、点滴台受け（15本）や吸引器（4台）を追加購入し、嘱託医や協力医療機関との連携を密にして症状変化の早期発見や早期対応等、健康管理に努めました。年一回の健康診断は、嘱託医の他、胸部レントゲンについては業務委託をし、入居者・職員の負担軽減と業務の省力化を図りました。コロナワクチン（延べ人数：入居者309名・職員272名）、肺炎球菌ワクチン（10名）、インフルエンザの予防接種（入居者106名・職員89名）を行いました。褥瘡発症者は延べ9名で、うち、1名は入所前からの発症でした。栄養や清潔面を徹底すると共に、離床時や臥床時には体圧分散用具の活用やポジショニングで除圧し褥瘡予防に努めました。入院治療では年間33名－707日、主に誤嚥性肺炎、心疾患、脳梗塞等の治療でした。

感染症では、年間を通して発症はなく、県内の新型コロナウイルス感染状況に合わせて、随時、面会制限や職員の自宅待機（17名－97日間）、健康観察や抗原検査（入居者69名・職員107名・家族6名＝合計182名）・PCR（入居者1名・職員28名＝合計29名）検査、外出等の届け出や持参品等の消毒、換気の徹底等、感染対策を強化し全力で感染予防に取り組みました。

（5）機能訓練

個別リハビリでは、今年度より理学療法士や言語聴覚士による適切なアセスメントに基づく個別機能訓練計画により、具体的な目標を設定、記録や時間帯の工夫等で、年間47,797回、489,919分の実施ができました。

本人の持ちうる能力の活用・日常生活動作訓練の習慣化はもとより、各種体操、音楽・作業・言語療法等で意欲の向上と身体機能の維持回復に努めました。

（6）看取りケア

嘱託医と連携を図りながら入居者やご家族の意向に沿い、最期まで穏やかに「その人らしさ」を尊重した看取りケアに各職種が共同で取り組みました。

コロナ禍ではありましたが、ご家族との時間を大切に、可能な限りご家族に看取っていただけるよう環境づくりや支援に努めました。19名の方に141日の看取り介護を行い、ご家族よりいい終末が迎えられたと感謝の言葉をたくさんいただき職員のモチベーションにも繋がりました。

(7) 栄養

栄養ケアマネジメントにより、嗜好や食習慣、嚥下・咀嚼機能や食事摂取量に合わせた食形態・栄養補助食品の提供、適切なシーティング、歯科医師による口腔ケア指導や歯科治療で、経口摂取維持と誤嚥性肺炎の予防に努めました。感染対策のため、嚥下外来への受診制限やミールラウンドは実施できませんでした。

経管栄養者は13名(11.8%)、療養食の提供は6名(5.5%)でした。バイキングやご家族との食事は感染対策を優先し実施できませんでした。四季を感じられるメニューの工夫やお楽しみクッキング・竹そうめん・自在鍋・ふくらしもちの行事食等で楽しく美味しい食事の提供に努めました。

2 安全で安心の暮らしを支援

(1) 身体拘束・高齢者虐待防止

介護事故予防、身体拘束・高齢者虐待防止委員会で毎月、不適切事例の検証や検討、基本的対応等についての研修で事故防止に努めると共に、権利や尊厳を守り親切丁寧な対応で安全で安心できる暮らしを支援しました。ひやり報告は442件、インシデント・事故報告は発生件数23件(うち受診件数14件)、骨折等による町への報告は3件でした。昨年度と比較すると、ひやり報告は-98件、インシデント・事故報告は-16件(受診件数-6件)、町への報告は-7件でした。特に、誤薬については手順を遵守した結果、2件(前年度7件)に減少しました。トイレや居室への手すりの増設・センサーコール・ジョイントマット・移動用バー等を追加購入し、ハード面での充実も図りました。

(2) 環境・防災・防犯

愛南町や愛南消防署の協力で毎年行っていた土砂災害や緊急時の応急処置、年2回の避難訓練はできず消火訓練のみとなりましたが、安否確認アプリの導入で災害時の迅速な連絡体制の強化を図りました。また、愛南警察署の協力のもと不審者対応訓練や交通安全教室を行い安全で安心、命を守る意識の高揚を図りました。静岡県熱海市の土石流災害をうけての盛土造成地の点検調査で、当園が該当したため調査がありましたが、特に問題はありませんでした。南予老協主催の災害時相互応援協定に基づく訓練では、当施設が被災地と想定し、南予老協の宇和島ブロックより各施設の担当者による応援物資の搬送がありました。今後も各関係機関との連携を図り、防災対策の強化に努めていきます。

(3) 自治会活動

毎月の常会の開催はできませんでしたが、ソーシャルディスタンスを取りながら園内ボランティアで入居者同士の親睦や融和を図り、仲間意識と生きがいづくりを支援しました。また、寿会経営による売店の日用品販売はご家族からも好評でした。

(4) 介護機器

今年度は、特殊浴槽・リクライニング車椅子・エアマット・サイドレール・点滴台・吸引器・センサーマット・オパール・ポジショニング枕の購入や手すりの設置で、より安全な介護や職員の負担軽減を図りました。

3 ご家族や地域に愛され信頼される施設づくり

(1) 家族会との連携

感染状況に合わせた窓越し面会やオンライン面会、電話での連携を図りました。面会では年間延べ419名の入居者に779家族-1,365名の来訪がありました。面会制限によりご家族の行事参加はなく、22事業に対して家族会の協賛がありました。

(2) 関係機関との連携

入居後も自身の生活スタイルが継続できるよう居宅介護支援事業所や各介護サービス事業所と情報を共有、県立南宇和病院等とは退院時の情報提供やカンファレンスの出席、退院後のプランの提出や電話等で医療・福祉の連携を図りました。週に一回スーパーフジの移動販売の利用で入居者の楽しみが増えました。業者による散髪については、感染対策のため控える月が多かったです。

(3) 入所検討委員会

愛南町他各事業所との連携を密にして地域のニーズの把握に努めました。年4回の入所検討委員会では入所基準の明確化・入所過程の透明化・公平性の確保で円滑に施設入所ができるよう努めた結果、3月末の待機者は従来型108名・ユニット型41名（重複申請者32名）でした。

新入居者は年間36名で、自宅からが14名が一番多く、続いてグループホーム等が7名、病院からが6名、ショートステイからが6名、平均介護度は4.28でした。うち、町より措置入所の依頼があり2名を受け入れました。

退所者は年間36名で、死亡退所は前年度より10名多い34名（施設25名・病院9名）で、死因では老衰23名、悪性新生物3名、心疾患2名、呼吸不全2名、肺炎2名、その他でした。一般退所は、入院治療の継続が必要な2名でした。

(4) 相談・苦情

相談苦情では特設人権相談所の開設、愛南町の介護相談員派遣事業等の実施はできませんでしたが、第三者委員に報告するような苦情はありませんでした。年2回の第三者委員会は、1回目は開催することができましたが、2回目は感染対策のため文書での報告とさせていただきます。今後も親切丁寧な対応と専門職としての意識の向上に努めていきます。

(5) ボランティア・研修・実習

感染対策を最優先に取り組んだため、各行事協力やクラブ指導、奉仕活動等、ボランティアとの交流の機会は持てませんでした。

(6) 社会貢献活動

町内4法人共同での福祉教育推進の取り組みはできませんでしたが、地域交流文化祭での平城小学校とのリモート交流、成年後見活動の受任件数が1件から4件に増えたほか、昨年8月に低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の軽減制度の改正がありましたが、継続して利用できるよう支援しました。

(7) 広報活動

毎月発行の機関誌自在（310部）やホームページで、ご家族や地域の皆様に施設での暮らしを伝えることで理解や協力が得られるよう努めました。

4 職員の和を大切に互いに成長できる職場環境への取り組み

(1) 働き方改革

働き方改革委員会が中心となり就労意識アンケートや個別面談等による意見要望をもとに職場環境の改善を図りました。希望休暇の受け入れ（年休の取得率は79.6%）では、昨年と比べ9.4%増加しました。コロナ対策で自宅待機となったことも要因と考えられます。介護助手等諸制度の活用等、働きやすい職場環境づくりとモチベーションの向上に努めました。労働安全衛生法に基づくストレスチェックを行い、メンタル・健康管理、両面でのサポートにも努めました。今後も一般事業主行動計画の実践へ向け、職場環境の更なる改善に取り組みたいと考えます。

(2) 職員教育・人材育成

委員会活動や毎月の職員研修会等は主に文書回覧（延べ188回-1777名）各種会議、県内外の研修は（83回-145名）感染予防のため主にZoomでの参加となり、その他、文書回覧やeラーニングで参加しチームケアや介護技術の向上、専門知識の習得に努めました。介護職員による喀痰吸引等の資格は昨年度の座学修了者が実技指導を受け新規に1名が取得できたため40名（80.0%）となりました。毎週の新型コロナウイルス情報交換会は、主に看護職員が参加し（34回・52名）、情報収集に努めました。

臨時職員の正規職員登用試験は理学療法士、言語聴覚士、介護職員3名、看護職員1名、介護支援専門員は1名が合格しました。

今年度もコロナ対策の一年でしたが、3回のコロナワクチンを入居者と職員全員が接種、入居者と職員が一体となり、創意工夫の中から多くを学び新しい日常を築いてきました。入居者をはじめ、職員やそのご家族も厳しい行動制限の中で過ごした一年でしたが、ご家族のご理解をはじめ地域の皆様方からの励ましの言葉は私たちにとって心の支えでした。制限された生活がケアの質の低下やご家族・地域の皆様の不安や満足度の低下に繋がることのないよう、また、長年築き上げてきたよりよい関係性が失われることなく信頼される施設であり続けられるよう努力していきたいと思います。

今後もコロナ対策と並行し、厚生労働省が取り組んでいる科学的介護情報システムを活用したPDCAサイクルによるケアの質の向上が求められ、より専門的な取り組みが求められます。各委員会が中心となり専門性を高めながら円滑な施設運営に向け職員一丸となって取り組んでいきます。

令和3年度 事業実績表

No.1

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考	
4月	1	辞令交付	昇任7名・昇給68名・新規採用8名・再雇用6名・異動7名・その他8名	辞令36名	
	1	臨時職員雇用契約締結	常勤24名・パート26名	雇用契約50名	
	1	理事会 濱口理事長就任	理事8名(内1名リモート) 監事2名職員1名	理事長の選定	
	1	玄関窓越し面会(3/8～)・リモート面会継続			
	5	ビジネスホン追加設置	機能訓練指導員室固定電話・PHS2台	虹の家PHS1台新調	
	7	入所検討委員会	委員7名・多床室60名・個室36名検討	待機者多床室93名・個室41名※重複32名	
	7	書棚購入	機能訓練指導員室	アスクル	
	7	法人後見運営委員会	外部委員3名・職員4名		
	8	花まつり	多床室52名・個室34名	あけぼのホール	
	8	本日より窓越し面会中止	リモート面会継続		
	9	愛南町議会議員不在者投票	多床室24名・個室8名		
	16	誕生日会 誕生日者11名(多床室6名・Sステイ1名・個室4名)	多床室69名・個室39名	各ユニット	
	26	介護職員1名面接		採用	
	26	五月人形飾りつけ	館内各所		
	27	太陽光・電気点検		四国電気保安協会	
	28	口腔ケア指導	職員11名(多床室4名・個室4名・GH1名・ST1名・管理栄養士1名)	宮田歯科医院	
28	ブラインド修理済み	事務所	サンルーム		
5月	1	職員採用	ケアワーカー2名		
	2	貯水槽掃除		四国クリーンサービス	
	3	ラジカセ購入	花の家・事務所	宮下テレビサービス	
	9	母の日・誕生日会 誕生日者6名(多床室2名・Sステイ1名・個室3名)	多床室63名・個室39名	各ユニット	
	12	コロナグッズ寄贈	歯ブラシ	愛南町高齢者支援課	
	13	コロナグッズ寄贈	マスク・ハンドクリーム	東洋羽毛	
	13	コロナワクチン接種1-①	入所者34名(多床室15名・個室10名・GH9名)	職員24名・富士産業2名 総計60名	
	17	コロナワクチン接種1-②	入所者34名(多床室15名・個室10名・GH9名)	職員24名・富士産業2名 総計60名	
	18	ナースコール修理	空の家しらさぎ	南海放送音響照明	
	19	監事監査		監事2名来園	
	20	コロナワクチン接種1-③	入所者25名(多床室15名・個室10名)	職員32名・富士産業3名 総計60名	
	20~21	ゴミ置き場修理		リョッカ	
	25	ユニバス修理	杜・空の家	ファインスタイル	
	24	コロナワクチン接種1-④	入所者25名(多床室15名・個室10名)	職員32名・富士産業3名 総計60名	
	25	町内通行止め個所のホームページ検索の案内		愛南町高齢者支援課役場建設課	
	26	口腔ケア指導	職員12名(多床室4名・個室3名・ST1名・相談員1名・管理栄養士2名)	宮田歯科医院	
	27	コロナワクチン接種1-⑤	入所者9名(多床室7名・Sステイ2名)	職員12名 総計21名	
	27	GH運営推進会議	委員2名・事務局1名 文書決議	令和2度事業報告他	
	30	お楽しみクッキング	風の家13名・花の家12名	五目ずし	
	31	家族会会総会書面決議	提案通り承認		
	31	理事会	みなし決議	事業報告他	
	6月	1	窓越し面会再開	リモート面会継続	
		3	コロナワクチン接種2-①	入所者34名(多床室15名・個室10名・GH9名)	職員24名・富士産業2名 総計60名
3		土砂災害注意喚起	愛媛県3名・愛南町2名・消防署3名・愛南警察1名 計9名来園		
3		NTTドコモ	災害時等安否確認システム打ち合わせ		
6		お楽しみクッキング	虹の家9名・月の家8名	お好み焼き	
7		ホットパック購入		福岡メディカル	
7		プリンター修理	空の家	リコージャパン	
7		コロナワクチン接種2-②	入所者34名(多床室15名・個室10名・GH9名)	職員24名・富士産業2名 総計60名	
7		正規職員登用試験(筆記)	特養2名・デイ1名はまゆう1名		
10		コロナワクチン接種2-③	入所者21名(多床室13名・個室8名)	職員31名・富士産業3名 総計55名	
10		近親者との会食4名以内無届け可	県内と幡多地域への外出無届け可。	感染症予防委員会	
11		コロナワクチン接種	入所者多床室風の家1名(2名目)	自在園	
12		コロナワクチン接種	入所者多床室風の家1名(2回目)	愛南町役場	
12		バスタオル入浴用	個室60枚・多床室40枚配布	大磯タオル	
13		お楽しみクッキング	夢の家9名 海の家6名	お好み焼き	
14		理事会	理事8名(内1名リモート) 監事2名職員2名	理事長の選定他	
14・18		エアーマット処分	2台		
14		コロナワクチン接種2-④	入所者25名(多床室15名・個室10名)	職員31名・富士産業3名・理事1名 総計60名	
14		正規職員登用試験(面接)	特養2名・デイ1名・はまゆう1名2名受験		
15~16		エアコンフィルター点検・掃除		三菱電機ビルテクノサービス	
16		口腔ケア指導	職員10名(多床室4名・個室4名・ST1名・管理栄養士1名)	宮田歯科医院	
17		コロナワクチン接種2-⑤	入所者9名(多床室7名・Sステイ2名)	職員12名 総計21名	
17		機密書類溶解処理		滝野産業	
17	法定水道検査		愛媛県総合保健協会		
14・18	エアーマット処分	花ゆらぎ(空の家)他1台			
18	コロナグッズ寄贈	ビニール手袋3200枚・ポリエチレン手袋(5.00枚)	愛南町高齢者支援課		

令和3年度 事業実績表

No.2

月	日	行事名	実施状況	備考
6月	19	地震 午前7時39分	愛南町② 南予地区④	
	19	太陽光発電修理		四電工
	20	父の日・誕生会 誕生者10名(多床室7名・Sステイ1名・個室2名)	多床室66名・個室40名	各ユニット
	21	デイサービス土砂災害訓練		
	23	布団引き取り	120枚	四国医療サービス
	24	コロナワクチン接種	多床室風の家1名(1回目)	浜口医院
	24	四国内外出張無届可・近親者との会食10名以下可	事業所内交流可・クラブ、ドライブ可	
	24	入所者の健康診断検討		愛媛県総合保健協会より2名来園
	28	バスタオル購入	600枚(内Dデイ100枚)@300・ハンドタオル500枚@80	大磯タオル
	30	テレビブースター取り換え工事		四電工
30	ドコモ災害時の緊急連絡システム説明			
30	夏季賞与支給	正規職員72名・臨時職員49名 計121名		
7月	1	辞令交付	正規職員登用3名	特養2名・デイ1名 配置
	1	コロナワクチン接種	多床室空の家1名(2回目)	浜口医院
	2	竹そうめん	夢の家7名・海の家9名・虹の家5名・月の家6名	各家のリビング
	3	竹そうめん	花の家12名・風の家11名	各家のリビング
	4	竹そうめん	空の家16名・杜の家13名	各家のリビング
	7	七夕の集い・ミュージックケア	多床室62名・個室32名	各ユニット・ユニットレク・短冊披露
	9	機能訓練指導員と町内事業所ミーティング	理学療法士・言語聴覚士 計2名	愛ほっとより2名来園
	13	愛南町嚙下プロジェクトチーム入会	言語聴覚士1名	月1回リモート会議
	13	介護材料購入	おしぼりタオル50枚・個人タオル210枚	大磯タオル
	13	大規模盛土地調査		愛南町建設課3名・愛南土木事務所3名来園
	15	コロナワクチン接種	多床室風の家1名(2回目)	浜口医院
	15	浄化槽点検		滝野産業
	16	誕生会 誕生者7名(多床室6名・個室1名)	多床室72名・個室37名	あけぼのホール・風花リビング・空の家
	16	エアコン点検		三菱電機ビルテクノサービス
	16	NTTドコモ	Biz安否確認アプリ	NTTドコモより4名来園
	16	作業療法士デイサービス勤務開始		月3回程度
	18	大雨洪水警報・避難指示レベル4	みしよの里付近泥水で溢れ7/19迄通行止め	愛南町建設課2名土嚢設置に来園
	19	消防設備点検・消火訓練	多床室4名・個室2名・事務所1名・デイ1名 計8名	南予総合防災より2名来園
	19	職員女子トイレレバー故障・修理		愛南設備
	21	入所検討委員会	委員8名・多床室61名・個室36名検討	待機者多床室90名・個室36名※重複27名
21	コロナグッズ寄贈	ビニール手袋23箱2,300枚・ポリエチレン手袋(4,000枚)	愛南町高齢者支援課	
21	苦情処理第三者委員会	委員2名理事長・職員11名	苦情相談事例・事故報告他	
27	介護用品購入	椅子22脚	アスクル	
29	G H運営推進会議	委員8名・職員1名	感染予防・苦情処理第三者委員会の報告他	
28	口腔ケア指導	職員10名(多床室4名・個室3名・GH1名・ST1名・管理栄養士1名)	宮田歯科医院	
29	公用車抗菌サービス		ネットヨタ瀬戸内宇和島店	
8月	1	精霊棚飾り付け		新仏31名
	1	南予・幡多地域以外からの窓越し面会中止	看取り対象者の面会一日1回程度可。	
	6	庭園除草		リョッカ
	8	初盆供養31名供養	多床室23名・個室15名・職員29名	濱口理事長・宮田家族会長・観自在寺三好住職来園
	8	盆踊り大会	多床室30名・個室21名・職員35名	
	12	窓越し面会全域中止	事業所間の交流禁止	
	13	措置入所の件で捜査	本人確認	愛南警察署生活安全課より3名来園
	18	口腔ケア指導	職員9名(多床室4名・個室2名・ST1名・管理栄養士1名・相談員1名)	宮田歯科医院
	19	馬瀬の住民1名水路の件で来園	職員現場確認に行く	愛南町建設課2名現地確認・施設の負担なし
	20	誕生会 誕生者9名(多床室6名・個室2名・Sステイ1名)	多床室67名・個室37名	各ユニット
	20	太陽光発電パワーコンディショナー点検		四電工
	24	エアコン修理	花の家詰所和室・ひまわり	三菱電機ビルテクノサービス
	25	灯笼流し	多床室14名 個室1名	
25	デイサービス避難訓練	通報訓練・利用者21名・職員8名		
27	コロナワクチン接種	多床室花の家1名(2回目)	浜口医院	
9月	3	太陽光発電修繕調査		四電工
	8	汚泥引き抜き	浄化槽	滝野産業
	13	事業所内の交流可		
	15	誕生会 誕生者15名(多床室7名・Sステイ1名・個室7名)長寿者5名	多床室51名・個室34名 愛南町よりジュースお茶	あけぼのホール・風花・空のリビング
	15	敬老会友近890オンラインコンサート	多床室25名・個室17名	あけぼのホール
	15	Zoomインストール	図書室	リコージャパンより2名来園
	16~17	電解水生成装置取付工事・設置	風・空・夢海・デイ・GH	ホシザキ四国2名来園
	16	PHS調査	修理済み	南海放送音響照明2名来園
	18	肺炎球菌ワクチン	個室夢の家1名	自在園
	21	コロナワクチン接種	多床室杜の家1名(1回目)	浜口医院
21	製氷機・電解水生成装置保守点検		ホシザキ四国	

令和3年度 事業実績表

No.3

月	日	行事名	実施状況	備考	
9月	22	成年後見運営委員会	あけぼのホール	委員8名出席	
	24	GH運営推進会議	委員2名・職員1名 文書決議	感染予防・日々の活動内容他	
	24	特浴設置場所確認		ファインスタイル	
	25	リクライニング車椅子寄贈	2台	稲住様より	
	29	口腔ケア指導	職員9名(多床室4名・個室3名・栄養士1名・ST1名)	宮田歯科医院	
	30	コロナウイルス抗原検査キット13箱130個納品		愛媛県	
10月	1~6	受水槽塗装工事		中野塗装	
	1	窓越し面会再開	県内在住者と幡多地区在住者	感染対策期→感染警戒期	
	2	雨漏り修理	玄関庇	熊谷組	
	7	運動会	多床室55名・個室32名	あけぼのホール	
	8	新型コロナグッズ寄贈	ビニール手袋26箱2600枚・ポリエチレン手袋10袋4000枚	愛南町高齢者支援課	
	10	介護支援専門員実務者研修受講試験			
	12	コロナワクチン接種	多床室杜の家1名(2回目)	浜口医院	
	13	GHつるかめ理事長研修に来園		令和3年度愛媛県認知症対応型サービス事業開設者研修(現場体験)	
	14	ユニット間の交流禁止			
	14	介護機器購入	ビッグセル2台		
	15	誕生日会 誕生日者12名(多床室3名・Sステイ2名・個室7名)	多床室66名・個室35名	各ユニット	
	20	感染警戒期→感染縮小期			
	20	入所検討委員会	委員7名・多床室41名・個室39名検討	待機者多床室97名・個室39名※重複30名	
	20	布団受け取り	120枚	四国医療サービス	
	21	安全運転管理者講習・総会		御荘文化センター	
	23	介護職員1名面接	採用		
	24	医療機器購入	後方ガートル受け(点滴台立て)15本	福岡メディカル	
	25	衆議院議員選挙不在者投票	多床室24名・個室12名		
	27	口腔ケア指導	職員11名(多床室4名・個室4名・生活相談課長・栄養士1名・ST)	宮田歯科医院	
	27	ビデオ購入	1台	アスクル	
	27	新型コロナグッズ寄贈	マスク26箱50枚	愛南町	
	27~28	職員健康診断	97名	愛媛県総合保健協会	
	28	大型衣類乾燥機・ユニバス修理	空の家	ファインスタイル	
	29	電気保安点検	停電・12:40~14:00	四国電気保安協会	
	11月	1	生活保護受給者面接	対象者3名	南予地方局地域福祉課より1名来園
		2	インフルエンザ予防接種	多床室45名・個室26名・職員57名	
		4	介護機器購入	サイドレール購入72本	北四国商事
		4	大規模盛土調査		愛媛県・愛南町
5		介護機器購入	吸引機購入4台	アステイス	
8		交通安全教室	職員36名	愛南警察署より1名来園	
10		口腔ケア指導	職員11名(多床室4名・個室4名・栄養士1名・ST・GH1名)	宮田歯科医院	
11		インフルエンザ予防接種	多床室23名・個室10名・職員41名		
12		誕生日会 誕生日者11名(多床室5名・Sステイ2名・個室4名)	多床室61名・個室33名	あけぼのホール・風花・空のリビング	
12		入所者健康診断X線写真健診車	多床室16名・個室14名	愛媛県総合保健協会	
15		こども作品展作文審査	審査員3名	愛南町役場	
16		こども作品展絵画審査	審査員2名	愛南町役場	
16		南宇和高校農業科野菜販売			
17		地域交流文化祭	多床室46名		
17		介護機器購入	センサーマット3枚	曾我商会	
18		地域交流文化祭	個室34名		
20		ドア修理	風の家	岡田建材	
22		GH運営推進会議	委員8名・職員1名・事務局1名	避難訓練・感染症予防他	
24		愛南町地域審議会城辺地域審議会	職員1名	愛南町役場	
25		入所者健康診断	採血多床室69名・個室38名	愛媛県総合保健協会	
26		入所者健康診断X線写真ポータブル	多床室26名・個室12名	愛媛県総合保健協会	
26		介護機器購入	センサーマット3枚	曾我商会	
29		使い捨て手袋寄贈	4箱-6700枚	愛南町高齢者支援課	
30		こども作品展絵画展示	12/1~14迄展示	愛南町役場	
12月		6	自在鍋	空20名 杜16名	
		8	自在鍋	風16名 花12名	
		8	スイング車椅子1台修理	杜の家	曾我商会
		9	自在鍋	海10名 夢10名 虹8名 月10名	
		9	飾り棚付きスクリーン購入	8台各家に設置	ニトリ
		10	誕生日会 忘年会 誕生日者6名(多床室4名・Sステイ1名・個室1名)	多床室34名・個室21名	あけぼのホール
	10	冬季賞与支給	正規職員75名・臨時職員45名		
	11	介護機器購入	ビッグセル2台	曾我商会	
13	介護機器購入	オバル3台	曾我商会		
14	介護機器購入	センサーマット5枚	曾我商会		

令和3年度 事業実績表

No.4

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
1 2 月	15	口腔ケア指導	職員10名(多床室4名・個室3名・栄養士2名・ST)	宮田歯科医院
	15	愛南警察署不審者対応訓練	職員研修会34名	愛南警察署生活安全課刑事1名来園
	15	もち米20kg寄贈		南宇和防犯協会
	15	インフルエンザ予防接種	多床室2名・個室2名・職員41名	
	15	肺炎球菌ワクチン接種	個室月の家1名	
	15	理事会	理事9名・監事2名・職員3名	補正予算他
	17	シェイクアウトえひめ・防災訓練	多床室48名・個室36名	南予老協より5施設9名来園
	22	コロナワクチン接種	多床室風の家1名(2回目)	かんクリニック
	24	満倉地区区費支払い		
	24	コロナワクチン接種	個室月の家1名(2回目)	かんクリニック
	25	クリスマス会	多床室29名・個室26名	あけぼのホール
	25	おもちつき	多床室3名・個室1名	東庭園
	25	愛南町漁協魚類養殖協議会来訪	真鯛11尾・ブリ2尾寄贈	協議会より2名・ケーブルTV2名・愛媛新聞1名来園
	27	第3回目のコロナワクチン接種券届く	239名	
27	手すり設置	ショートと個室のトイレ入口	岡田建材	
30	パソコングッズ購入	マウスパット38枚	アスクル	
30	正月飾り			
1 月	1	新年会	多床室42名・個室26名	各ユニットにて挨拶・お屠蘇
	1	祈願参拝	職員6名	八幡野神社
	5	二層式洗濯機購入	1台洗濯室	宮下テレビサービス
	5	法人運営委員会	委員6名出席	
	11	鏡開き	八幡野神社へ	
	12	正規職員登用試験(教養)	3名(特養2名・デイ1名)	
	13	コロナウイルス抗原検査キット13箱追加納品		デンカ株式会社
	13	窓越し面会中止		
	14	新年会・誕生会 誕生者10名(多床室6名・Sステイ1名・個室3名) 長寿を祝う会 白寿2名・米寿7名(多床室6名・個室3名)	多床室45名・個室19名	あけぼのホール・空の家
	17	介護材料購入	ナーセントロール4・カバー4・Dタイプ32・カバー32	福岡メデイカル
	19	GH運営推進会議	委員2名・職員1名 文書決議	ひやりはっと報告・感染予防他
	19	正規職員登用試験(面接)	3名(特養2名・デイ1名)	
	19	口腔ケア指導	職員11名(多床室4名・個室4名・栄養士2・GH1名)	宮田歯科医院
	19	洗面台修理	海の家	愛南設備
20	宇和島市内のコロナ感染の高齢者施設の協力依頼	県庁より	お断りする	
26	入所検討委員会	委員7名・待機者多床室44名・個室37名検討	待機者多床室106名・個室37名※重複28名	
26	苦情処理第三者委員会及び事故報告連絡会	委員0名・職員8名 文書決議	苦情・相談事例他	
26	特殊浴槽設置	海・夢の家	北四国商事	
26	乾燥機修理	海の家	宮下テレビサービス	
2 月	3	節分	多床室49名・個室11名	各ユニット
	3	レジオネラ菌検査		四国クリーンサービス
	3	新型コロナワクチン接種3-①	入居者30名(多床室23名・個室7名)	職員27名(特養19名・デイ3名・GH4名・居宅1名)・富士産業3名 総計60名
	6	自在鍋	空の家20名・杜の家15名	
	7	自在鍋	風の家14名・花の家13名	
	7	国道工事開始		
	8	自在鍋	夢10名・海9名虹7名月10名	
	8	プリンター修理	空の家	リコージャパン
	8	コロナグッズ寄贈	ビニール手袋20箱2000枚・ポリエチレン手袋14袋1400枚・マスク24箱1300枚	愛南町高齢者支援課
	9	誕生会 誕生者17名(多床室7名・Sステイ3名・個室4名)	多床室68名・個室36名	風花の家・空の家・杜の家・夢海の家・虹月の家
	10	新型コロナワクチン接種3-②	入居者30名(多床室23名・個室7名)	職員28名(特養19名・デイ3名・GH5名・居宅1名)・富士産業2名 総計60名
	16	口腔ケア指導	職員11名(多床室4名・個室4名・栄養士・ST・相談員1名)	宮田歯科医院
	17	新型コロナワクチン接種3-③	入居者27名(多床室7名・個室11名・GH9名)	職員39名(特養職員29名・他職員10名) 総計66名
	18	衣類乾燥機	1台空の家	宮下テレビサービス
21	介護職員1名面接	採用	GH	
21	窓越し面会再開			
24	介護ソフト更新			
24	新型コロナワクチン接種3-④	入居者30名(多床室11名・個室10名・GH9名)	職員28名(特養22名・デイ3名・GH3名)・富士産業2名 総計60名	
3 月	4	介護助手1名面接	4/1採用	
	6	介護助手1名面接	4/1採用	
	9	コロナワクチン接種	多床室花の家1名(3回目)	県立南宇和病院
	9	デイサービス避難訓練		
	9	特定業務従事者健康診断	38名	愛媛県総合保健協会
	10	特定業務従事者健康診断	29名	愛媛県総合保健協会
	11	誕生会 誕生者13名(多床室10名・個室3名)	多床室59名・個室39名	あけぼのホール・空の家・風花の家
11	コロナワクチン接種	多床室花の家1名(3回目)	浜口医院	
13	窓越し面会中止			

令和3年度 事業実績表

No.5

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
3 月	15	エアコン点検		三菱電機ビルテクノサービス
	16	口腔ケア指導	職員10名(多床室4名・個室4名・栄養士・GH1名)	宮田歯科医院
	16	コロナグッズ寄贈	マスク10箱・手袋300箱	厚生労働省
	23	携帯電話スマートフォンに変更	デイサービス用5機	NTTドコモ
	23	人事異動発表		
	23	理事会	理事8名・監事2名・職員6名	令和4年度の事業計画他
	24	クッキングセラピー	ふくらし餅 多床室46名	東庭園
	24	パソコン14台入替		リコージャパンより5名来園
	25	クッキングセラピー	ふくらし餅 個室36名	東庭園
	25	介護材料購入	おむつカバー60枚	曾我商会
	25	GH運営推進会議	委員2名・職員1名 文書決議	夜間想定避難訓練・4年度の事業計画他
	26	家族会役員会	役員7名・職員4名出席	あけぼのホール
	26	新規採用職員説明会・研修会	各職種より5名参加	あけぼのホール
	28	移動販売車の増便	4/4～週1回→週2回(月・木) 午後2時35分～	スーパーフジ
	31	退職辞令	介護職員1名・看護職員1名・パート4名・ケアマネ1名	
	31	コロナウイルス抗原検査キット購入	クイックナビ10回用10箱100回分	アスティス
	備考		浄化槽点検 年間26回	
		害虫駆除	月1回	四国クリーンサービス
		電気設備点検 年間7回	年次1回・月次6回	四国電気保安協会
		太陽光発電 年間5回	年次1回・月次4回	四国電気保安協会

令和3年度 短期入所生活介護事業所自在園事業報告書

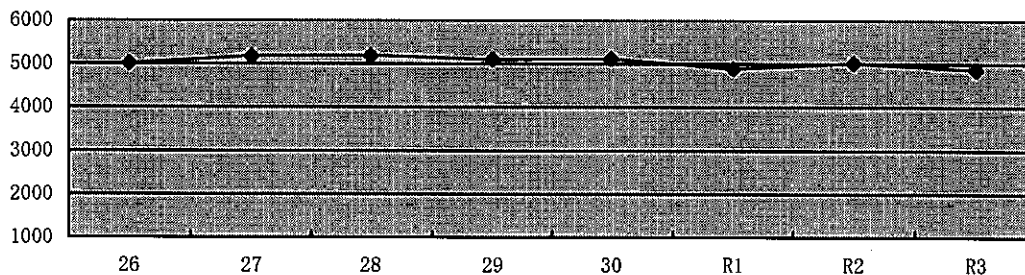
ご利用者が可能な限り住み慣れた居宅において自立した生活が送れるよう各居宅介護支援事業所、愛南町地域包括支援センター等との連携を図りながら適切なサービスの提供に努めました。

- 1 13床の定員に加え、入院等による空床（従来型・ユニット型）を十分に活用し、ニーズに対応した結果、年間延795名4,865日（従来型787名ー4,845日・ユニット型8名ー20日）の利用があり、昨年に比べ人数は23名多く、日数では155日少なくなりました。長期利用者（延べ8名）や新規利用者（16名）の積極的受け入れ等にも努めました。

（令和3年度利用者実人数66名）

年度別利用状況

年度	26	27	28	29	30	R1	R2	R3
利用人数	861	824	796	757	782	782	772	795
利用日数	5,019	5,188	5,198	5,105	5,130	4,887	5,020	4,865



介護度別利用状況

介護度等	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	申請中	計
利用日数	47	102	744	1,492	1,108	880	432	60	4,865

- 2 サービス担当者会議の出席や事前調査は近隣の感染状況により一部書面や電話等で対応しながら、ケアマネへの利用状況の報告、介護サービス事業者との情報共有に努めました。受け入れ時には本人やご家族の体調確認、直近の検温で感染症の持ち込みを防止、症状変化の早期発見、早期対応で健康管理に努めました。介護機器の活用や見守り、寄り添いを徹底しましたが、インシデント・事故が2件（うち受診件数2件）発生しました。
- 3 サービス内容や緊急時の対応等は特養入居者と同様ですが、入所・退所当日の入浴やボディチェック、感染予防のため退所時間は16時に統一し、送迎車両の換気や消毒を徹底、連絡帳の活用等でご家族との連携を図りながら介護負担の軽減を図りました。苦情申し出はありませんでした。
- 4 ケアプランでは、居宅介護支援事業所のプランに基づき61名ー123回作成しました。今後も計画的な作成と適切な記録等に努め、安心してご利用いただけるよう努力してまいります。

令和3年度 指定通所介護事業・愛南町指定通所型サービス事業 デイサービスセンター自在事業報告書

法人の経営理念に基づき、要支援・要介護認定を受けたご利用者が、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活が営むことができるよう、必要な日常生活のお世話及び機能訓練を行うことにより、ご利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上並びに、ご利用者のご家族の身体的・精神的負担の軽減が図れるようサービスの提供に努めました。

1 ご利用者の意思尊重

- ① 個人の意思及び人格を尊重し、常にご利用者の立場に立ったサービスの提供に努めました。また、送迎時の会話や連絡帳、電話連絡にてご家族と情報交換を行い信頼関係の構築に努めました。送迎時には乗車前に検温を実施し、本人やご家族の体調確認を行い、又、町内以外の方との関わりの有無の報告にご協力いただき感染症の持ち込みを防止しました。
- ② 在宅生活が継続できるよう、自転車漕ぎ訓練や脳トレドリル等を行い、運動・精神機能の維持・向上を図りました。
- ③ ご利用者やご家族に趣味嗜好等の聞き取りを行い、集団レクリエーションや一人ひとりにあった創作活動（カレンダー作り、塗り絵、折り紙、貼り絵等）を実施し、作る喜びや楽しみをもっていました。
- ④ 7月にご利用者、ご家族にアンケートを実施しました。アンケート結果を踏まえ、事業所の体制整備や改善すべきところは改善し、ご利用者ご家族共に安心して在宅生活が続けられるお手伝いができるよう努めました。
- ⑤ 令和3年度も、週7日を介護保険通所介護事業の稼働日とし連絡調整を行い、ご利用者やご家族の選択の幅の広がりや介護負担の軽減につながる等、希望に少しでも添えるよう取り組みました。感染症予防対策で感染拡大地域の方と会われた時などは利用を控えるようお願いし、年度末には町内で感染症が広がり、利用を控えるご利用者が多くいました。
新規利用者19名獲得（愛南町通所型サービス3名、通所介護16名）。利用中止者は亡くなられた方・施設入所等、21名でした。
令和3年度末、登録人数（愛南町通所型サービス29名、通所介護78名）合計107名となっています。
- ⑥ 感染症予防対策のため新規利用者、ご家族の施設見学の受け入れは中止させていただきました。

2 通所介護計画の作成

- ① 居宅介護支援事業所の居宅サービス計画書に沿っての総合事業通所型サービス介護計画書(36件)、通所介護計画書(238件)の作成や評価を行い、ご利用者の自己実現や生きがいを持っていただけるようサービスの提供に努めました。
- ② 日常生活動作はもとより、生活歴や趣味嗜好、サービス実施によるご利用者やご家族の感想や希望等を聞き取り、よりご利用者やご家族の希望に沿ったサービスの提供に努めました。
- ③ パソコンソフト（ほのぼのネクスト）を活用しケース記録の簡素化、書類業務の簡略化に努めました。

■月別通所介護計画書作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合事業	3	2	3	3	1	2	5	3	1	5	5	3	36
通所介護	13	18	20	27	16	17	17	26	25	19	21	19	238
合計	16	20	23	30	17	19	22	29	26	24	26	22	274

3 関係機関との連携

- ① 担当者会議等は、外部の方との接触を極力控えるため、状態に変化があった場合以外は、サービス提供状況の報告書の作成や電話連絡とし、ご家族、介護支援専門員、地域の関係機関との連携・協力を努めました。
- ② 短期入所生活介護事業所の利用や体調不良にて入院するご利用者も多く、統一したサービスの提供や体調の変化に合わせたサービスの提供を図るため、デイサービス利用時の状態、入院中の状態、退院後の調査等、ご利用者のサービス向上につながる情報を個人情報に留意しながら、居宅介護支援事業所や短期入所生活介護事業所、訪問介護事業所との共有に努めました。
- ③ 感染症予防対策のため、自在園ご入居者との行事等での交流を控えました。

4 リスク管理・防災対策

- ① リスクマネジメント委員会を中心に、ご利用者に安全に過ごしていただけるよう、毎日のミーティングや毎月のデイサービス会議にて情報共有を行い、事故の予防・再発の防止に努めるとともに危険因子の発見、軽減に努めました。
- ② インシデント1件（昨年度1件）、車両・物品事故6件（昨年度7件）、ひやり報告書件数115件（昨年度101件）でした。今後より一層のリスク管理に努めます。
- ③ ひやり報告書では、食事時、水分補給時のムセの記入も行き、誤嚥や誤嚥性肺炎の危険性の把握をし、食事時の見守りの強化や食事形態の検討を行いました。
- ④ 消火訓練、避難訓練、消防設備取扱い方法の研修を行い、ご利用者の安全を確保し、迅速且つ適切な対応方法を身につけると共に、ご利用者・職員の防災意識の向上を図ることができました。

5 職員の資質向上

- ① 感染症予防対策のため外部研修の参加は中止とし、e・ラーニングの受講・オンライン研修や専門書の活用、また、事業所合同での職員研修会も中止となったため、研修資料の回覧等により、専門性や教養を高めると共に、感染対策をとりながらの対人接待や言葉遣い、身だしなみ等、接遇能力を高めながら人材の育成に努めました。
- ② 愛南町通所系事業所連絡会等も感染症予防の為、実施回数が少なかったですが、他事業所との情報交換や地域の社会資源として関係機関との連携を図り、地域に貢献する力を養うことができました。

指定通所介護事業・愛南町指定通所型サービス事業 デイサービスセンター自在

●介護度別利用者数

		(R3/04/01~R4/03/31)												令和2年度
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
稼動日数	稼動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	28	31	362
	要支援1	55	47	50	53	34	50	40	38	51	38	34	36	526
	要支援2	89	87	81	99	82	91	79	65	71	61	65	70	940
	要介護1	201	207	216	216	207	210	205	212	217	202	184	190	2,467
	要介護2	136	146	118	120	132	131	134	115	123	104	102	139	1,500
	要介護3	87	77	95	96	110	100	104	101	95	81	79	98	1,123
介護度区分	要介護4	54	65	51	55	42	55	35	26	26	21	15	17	462
	要介護5	9	12	24	20	9	12	19	16	17	14	18	8	178
小計	男	168	180	188	180	186	174	194	167	180	154	146	180	2,097
	女	463	461	447	479	430	475	422	406	420	367	351	378	5,099
利用者数合計		681	641	635	659	616	649	616	573	600	521	497	558	7,196
1日平均利用者数		21.0	20.7	21.2	21.3	19.9	21.6	19.9	19.1	19.4	18.6	17.8	18.0	19.9
稼働率		84.1	82.7	84.7	85.0	79.5	86.5	79.5	76.4	77.4	74.4	71.0	72.0	79.5

●介護度別サービス内容

		(R3/04/01~R4/03/31)												R2年度
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
食事	予防	144	124	131	152	116	141	119	103	122	99	99	106	1,456
	介護	487	507	504	507	500	508	497	470	478	422	398	452	5,736
送迎	迎え	631	641	633	659	615	648	615	573	599	521	495	556	7,186
	送り	631	641	634	656	613	648	615	571	600	519	495	554	7,177
入浴	要支援1	5	4	6	2	3	4	5	4	3	4	3	1	44
	要支援2	33	37	34	45	41	41	30	27	37	31	37	36	429
	要介護1	144	152	159	156	151	149	136	151	146	133	129	124	1,730
	要介護2	113	124	65	105	120	120	107	98	98	79	75	107	1,211
	要介護3	87	76	63	91	92	92	94	92	94	81	78	97	1,037
入浴	要介護4	36	48	32	39	28	38	25	15	22	15	14	17	329
	要介護5	9	12	22	17	9	12	18	15	15	14	17	7	167
	合計	427	453	381	408	440	411	380	371	415	357	313	389	4,745
(うち機械浴)		13	16	21	17	14	12	25	16	24	14	26	20	218
														79.1

機能訓練集計表

(R3/04/01～R4/03/31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2年度
利用者数	631	641	635	659	616	649	616	573	600	521	497	558	7,196	7,080
ホットパツク	356	359	298	335	341	347	282	319	304	257	271	276	3,745	3,172
あんなま器	239	253	259	272	266	281	271	242	243	243	234	286	3,089	2,815
ヘルストロン	193	189	191	220	193	233	198	201	196	193	202	220	2,429	2,399
マイクローサーミ	159	155	161	157	133	157	144	145	136	159	158	183	1,847	1,963
ローリングベツド	11	9	13	7	8	18	24	35	26	27	29	31	238	151
歩行訓練	540	537	533	545	526	561	504	489	484	429	428	494	6,070	5,874
平走行	67	67	74	88	87	109	89	97	93	71	58	72	972	782
自転車漕ぎ訓練	262	283	286	318	305	323	301	291	255	237	222	261	3,344	3,152
滑車垂直運動	35	36	42	44	39	39	34	48	45	28	37	45	472	389
イージーウォーカー	259	264	256	289	251	273	252	253	231	209	216	251	3,004	3,151
音楽体操(1日3回)	1,682	1,694	1,643	1,763	1,644	1,749	1,635	1,487	1,570	1,333	1,282	1,477	18,959	18,299
口腔体操	594	589	574	617	588	629	586	524	567	486	467	529	6,750	6,580
筋力体操	615	557	609	644	598	636	462	552	506	507	478	546	6,710	6,088
作業療法	89	129	81	62	73	78	66	82	95	78	61	79	973	913
脳トレドリル	46	50	32	44	43	40	36	28	46	41	40	42	488	359
創作活動	211	199	201	196	226	216	187	180	166	149	169	192	2,292	2,104
レクリエーション	628	635	633	651	604	636	599	557	599	506	480	542	7,070	6,977
合計	5,986	6,005	5,886	6,252	5,925	6,325	5,670	5,530	5,562	4,953	4,882	5,526	68,452	65,168

令和3年度 年間行事報告

月	日 程	行 事 等
4月	19日～25日	誕生会
5月	3日～9日	鯉のぼり作り
	23日～29日	誕生会(誕生者紹介・カラオケはコロナウイルスで中止)
6月	21日～30日	七夕飾り・短冊作り
	21日～27日	誕生会
7月	1日～7日	七夕祭り・(短冊、飾り付け)
	9日～15日	竹ソーメン
	18日～24日	誕生会
8月	9日～15日	納涼喫茶(かき氷)
	22日～28日	誕生会
9月	19日～25日	敬老会・誕生会
10月	3日～9日	運動会
	24日～30日	誕生会
11月	7日～13日	コスモス見学(城辺緑)
	14日～20日	誕生会
12月	12日～18日	忘年会・誕生会 自在鍋
	19日～25日	クリスマス会
1月	16日～22日	新年会・誕生会
2月	1日～7日	節分(豆まき)
	8日～14日	梅見見学
	20日～26日	誕生会 おでん屋台
3月	1日～7日	お雛様作り
	13日～19日	誕生会
	27日～4/2日	お花見見学(松軒山)
毎月	随時	カレンダーづくり 作品づくり レクリエーション 脳トレ

令和3年度 職員研修・会議等、施設実習・研修・見学、広報

1. 職員研修・会議等

【職員研修・会議】

年 月 日	研 修 名	研修先
令和3年6月14日	令和3年度第1回愛南町通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町
令和3年8月25日	令和3年度デイサービス職員研修会（リモート会議）	愛媛県
令和3年11月18日	令和3年度第2回愛南町通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町

【会議等】

年 月 日	会 議 名
随時	サービス担当者会議 ケアカンファレンス 感染症予防委員会 リスクマネジメント委員会 口腔ケア委員会 災害対策委員会 衛生委員会 在宅サービス連絡会
月1回	デイサービス会議 身体拘束・高齢者虐待防止委員会 管理者会議 給食委員会 職員研修会 編集会議

2. 施設実習・研修・見学

【実習・研修】

年 月 日	来 所 者
	感染症対策で資料回覧にて施設内研修実施。

【見学】

年 月 日	来 所 者
	感染症対策で施設内見学は中止。

3. 広報

毎 月	機関誌自在に「デイサービスセンターだより」寄稿

4. その他

年 月 日	内 容
令和3年6月21日	土砂災害避難訓練
令和3年7月19日	消防設備説明（火災報知器板の説明）・消火訓練
令和3年8月25日	避難訓練（火災・地震想定）
	特養施設全体の避難訓練（夜間）感染症対策で中止
令和3年12月17日	シエイクアウトえひめ（地震防災訓練）
	消防設備説明・消火訓練
令和4年3月9日	避難訓練（火災想定）

認知症対応型共同生活介護事業所
令和3年度 グループホームみしょうの里事業報告書

人格を尊重したサービスの提供、自立支援、生きがいをづくりを基本方針として、家庭環境の中、安心した生活が送れるよう支援しました。詳細については、以下の通りです。

1 個別ケアについて

ご入居者一人ひとりとコミュニケーションを図り、その人と向き合うことで思いや気持ちを理解するよう努め、行動や言動を見守り寄り添い、その人らしく暮らせるよう支援させていただきました。また食事ではご入居者一人ひとりの嚥下状態を把握し、食べやすいように調理して提供させていただきました。排泄では、その人の状態に合わせてなるべくトイレで気持ち良く排泄ができるよう努め、個々の潜在能力や自主性を活かした生活支援ができたと思います。

2 生きがいへの支援について

ご入居者一人ひとりの「できる」ことに目を向け、家事仕事（テーブル拭き、お盆拭き、洗濯干し、洗濯たたみ、花の水やり等）のお手伝い、本や新聞を読んだり、歌や俳句作り、スクラッチアート、写経等、その人のできることや好きなこと、得意なことを支援させていただきました。また毎日の日課となっているラジオ体操や口腔体操をおこない、ペダル漕ぎ運動や椅子体操、散歩等のリハビリで運動不足を解消し気分転換にもなっていました。ユニットレクでは脳トレ、風船バレー、楽器演奏他や季節を取り入れた作品づくり（お雛様、鯉のぼり、クリスマスカード等）を楽しんでいただきました。また畑にはさつま芋の植え付けやプランター菜園をおこない生育の楽しさや収穫の喜びを共にし、生きがいや楽しみのある暮らしを継続していただけるよう努めました。

3 ご入居者への言葉かけについて

尊厳や感謝の気持ちを大切にされた言葉かけに努めましたが、日常的な関わりの中で、時として強い口調になり、感情的な言い方になることもありました。また日頃より声をかけてから次の行動に移したり、心配なことや不安な気持ちを言動や表情からもくみ取り「大丈夫ですよ。」「心配ないですよ。」等、安心できる言葉かけをおこないました。お手伝いをしていただいた後には必ず「ありがとうございます。」「助かりました。」「またお願いします。」の感謝の言葉を伝えることでご入居者自身が自信と張り合いが持て活き活きとした表情が見られました。しかし、言葉ひとつでご入居者へ不快な思いをさせてしまうこともあったため、一呼吸おいて冷静さを保ち笑顔で対応できるよう、ご入居者との信頼関係を構築できるよう努めていきたいと思っております。

4 ご家族との関わりについて

昨年度に引き続き今年度もコロナウイルス感染の収束には至らず、感染状況に応じて面会禁止や窓越し面会、指定場所での面会と制限されることが多く、ご入居者やご家族には大変ご心配やご迷惑をおかけしました。電話での状態報告や受診時にはご協力していただき連携を図ることができました。電話やリモート通話を利用していた

き遠方のご家族ともお互いに元気な声や姿を見ることで安心され、ご入居者もとても喜ばれていました。コロナ感染が一時期低迷していた年末年始には、時間や飲食禁止等の制限はありましたが、外出し自宅でご家族と過ごすことが出来たご入居者もおられました。今後のご家族との関わりを大切に、途絶えることがないように支援していきます。

5 地域との交流について

コロナウイルス感染拡大防止のため、自在園との交流や地域との交流がおこなえず、敬老会・運動会・文化祭・クリスマス会の行事についてはホームで計画し、小規模ながらもアイデアや工夫を凝らし開催することができました。ご入居者からも「楽しかったよ。」「笑わしてもらった。」「良かったで。」と喜んでいただきました。また11月にはお茶会を開催し、お点前の経験のあるご入居者にお茶を点ていただき好評でした。年4回予定となっていたスマプロ会はコロナの影響で開催できず12月に集まり話し合いをおこないました。これからも地域や行政との交流や繋がりが途絶えることのないよう努めていきたいと思えます。

6 ケアプラン作成について

ご入居者18名のケアプランを3ヶ月から6ヶ月毎に見直しをおこない、1ヶ月毎のモニタリングを実施しました。ご入居者本人やご家族の要望や希望をお聞きし、プランの中に活かせるよう努め、またサービス計画書作成後は、ご本人やご家族へも説明をおこないました。アセスメントの重要性やご入居者一人ひとりのニーズをしっかりと捉え、できることに重点を置きケアプランに反映させ、その人らしい独自のケアプランとなるよう努め作成しました。

7 健康管理について

毎日のバイタルチェックに毎月の体重測定による体重の変化や、日々の関わりの中で体調を把握しながら健康管理に努めました。高齢に伴う嚥下、咀嚼機能の低下から、食事中のむせ込みや誤嚥の危険性が高く、誤嚥性肺炎へと繋がるため、食事時の嚥下状態に合わせた声かけ介助、正しい姿勢の確保により誤嚥防止に努めました。リハビリにおいては、食事前の口腔体操を毎日おこない嚥下機能や咀嚼機能の維持、向上に取り組み、むせ込みや誤嚥予防に努めました。またラジオ体操や椅子体操、ペダル漕ぎ運動、散歩、歩行訓練等、日常リハビリで筋力低下の予防に努め安全確認や見守りで転倒防止に取り組み今年度は転倒や転落で骨折に至った大きな事故や怪我は1件も発生することなく良かったです。普段と違った様子や体調の変化に一早く気づき、早目の対応を心掛けました。

今年度もコロナウイルス感染の収束の目処が立たず感染拡大防止のため、ご入居者の体調の把握をおこない1日2回の検温やマスク着用の徹底、受診後の着替え、食事前の手指消毒、ホーム内の消毒、換気や湿度等に努めました。職員も自己の健康管理や不要不急等の外出を控えることで感染予防に努めました。

8 避難訓練について

10月（日中想定）と3月（夜間想定）には火災訓練、消火訓練を実施しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために3月には職員のみで実施し、10月には消防署職員に避難状況を確認してもらい講評をいただき今後の参考となりました。また出火場所を変えたり避難経路や場所を変える等、違ったパターンでの避難訓練は今後の課題や勉強になり良かったと思います。12月には「シェイクアウトえひめ」で、ご入居者と職員はサイレンと共にテーブルの下に入ったり、姿勢を低くする等身を守る行動をとりました。近年まれにない大型台風の接近や、そう遠くはないと言われている南海トラフ巨大地震等、想定外の災害が起こることを考えると日頃から防災に対する意識を高め、訓練を積み重ねることにより、冷静な判断力や行動力を身に付けて早めの対応に努めていきたいと思っています。

※コロナ禍のなか、制限された生活にストレスを抱え込まないように、ご入居者とのコミュニケーションを大切にしてきました。外出すらできない状態ではありますが、それぞれの季節感を味わっていただこうとホーム独自に行事を開催し、季節を取り入れた作品づくりや飾りで雰囲気を楽しむことができました。またホーム周辺の桜やさつきの花を見に散歩したり、野菜の生育を楽しまれたり、外の空気に触れることで気分転換が出来たのではないかと思います。まだまだ収束には至らず以前の生活スタイルに戻るのには時間がかかりそうですが、今だからこそできることを考え、取り組んでいきたいと思っています。今後もご入居者の体調管理と安全に配慮し、自身の健康管理で一人ひとりが持ち込まない、うつさない、拡げないことを自覚し感染予防に努めていきます。

介護度・年齢別利用者の状況

令和4年4月1日調査

介護度 \ 年齢	75～79	80～84	85～89	90～100	計
要介護1	1	2	2		5
要介護2		2	3	2	7
要介護3		1	4		5
要介護4				1	1
要介護5					0
計	1	5	9	3	18

※平均年齢 86.3歳 ※平均介護度 2.1

介護度別利用者状況

令和4年4月1日調査

月	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計	
	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数
4	5	150	4	120	7	210	1	30	1	30	18	540
5	5	155	4	124	7	217	1	31	1	31	18	558
6	5	150	5	134	7	196	1	30	1	16	19	526
7	5	155	5	155	7	217	1	31	0	0	18	558
8	5	155	5	155	6	172	1	31	1	31	18	544
9	5	150	5	150	6	180	1	30	1	30	18	540
10	5	155	5	155	5	155	2	55	1	31	18	551
11	5	150	7	180	5	150	2	30	1	20	20	530
12	5	155	7	217	5	155	1	31	0	0	18	558
1	5	155	7	217	5	155	1	19	0	0	18	546
2	5	140	7	196	5	140	1	26	0	0	18	502
3	5	155	7	207	5	155	1	31	0	0	18	548
計	60	1825	68	2010	70	2102	14	375	7	189	219	6501

☆令和3年度退居者3名（病院で死亡1名・自在園へ入所2名）
入院者4名（脳梗塞・癌・卵巣腫瘍等）

入院状況

令和4年4月1日調査

摘要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
当月			1-13		1-13		1-6			1-19		1-9	5-60
継続								1-6			1-2		2-8
総計			1-13		1-13		1-6	1-6		1-19	1-2	1-9	7-68

〔入院先〕 * 新規入院者

内科	整形外科	泌尿器科	高知医大	県立中央	合計
4	0	0	0	0	4

〔疾患別入院状況〕

筋骨格系	0	悪性新生物	2	その他	0
呼吸器系	0	脳神経症	2		
泌尿器系	0	消化器系	0		

介護度別ショートステイ利用状況

< 認知症短期利用共同生活介護 >

令和3年度

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介1	実人数													0
	利用日数													0
介2	実人数								1					1
	利用日数								5					5
介3	実人数													0
	利用日数													0
介4	実人数													0
	利用日数													0
介5	実人数													0
	利用日数													0
合計	実人数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	利用日数	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5

※空床利用のみ

面会・外出・外泊状況

令和4年4月1日調査

月	面会			外出		外泊	
	入居者実数	回数	人員	通院	一般	人数	泊数
4	18	1	2	19	0	0	0
5	18	0	0	11	0	0	0
6	18	12	15	16	2	0	0
7	18	7	10	15	0	0	0
8	18	5	5	13	0	0	0
9	18	0	0	21	0	0	0
10	18	10	16	15	0	0	0
11	18	6	11	16	5	0	0
12	18	13	20	13	1	0	0
1	18	9	13	9	1	0	0
2	18	3	4	7	0	0	0
3	18	0	0	15	0	0	0
合計	216	66	96	170	9	0	0
月平均	18.0	5.5	8.0	14.2	0.8	0.0	0.0

①面会について

コロナの感染状況に応じて、面会禁止や窓越し面会、指定場所での面会等制限されることが多く、入居者やご家族にはご迷惑をおかけしました。そんな中、電話やリモート通話を利用いただきお互いに元気な声や姿を見ることができました。

②外出について

ドライブやご家族との外出もほとんどできず、ホームだけの生活でストレスを感じたと思いますが、周辺の散歩やユニットレクを中心に気分転換をしていただきました。

インシデント・事故の状況

令和4年4月1日調査

月	転倒	異食	誤嚥	誤薬	行方不明	無断外出	その他	計
4								0
5								0
6								0
7								0
8								0
9								0
10								0
11						1		1
12								0
1								0
2								0
3								0
計	0	0	0	0	0	1	0	1

インシデントが1件発生しました。無断外出でホームの玄関から出て、敷地内を血相を変えて歩いているところを厨房の職員が発見し連絡を受け連れ帰りました。当日の勤務職員は居室へいると思ひ込み、玄関のチャイムが鳴ったにも関わらず、他入居者がいつも玄関先の椅子に腰かけ日頃よりチャイムが鳴っているため、確認をしておらず危機感が薄れていたのが要因と考えられます。精神状態や行動の把握、居場所の確認をおこない再発防止に努めていきます。

畑の利用状況

【収穫野菜】

さつま芋・ミニトマト・しそ・パセリ・ピーマン

コロナ感染防止のため、特養の敷地内にある畑に行くことが出来ず、畑はさつま芋が主であり、プランターでのミニ菜園を楽しみました。

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
4月	3	浜口医院往診		
	11	散歩	大樹3名・四季6名・職員3名	ホーム周辺
	25	散歩	大樹5名・職員2名	ホーム周辺
	26	電動ソファ2台購入		ビッグウッドたけうち
5月	3	55型液晶テレビ1台購入		
	3	テレビ台1個購入		
	8	浜口医院往診		
	13	新型コロナワクチン接種(1回目)	大樹9名	
	17	新型コロナワクチン接種(1回目)	四季9名	
	23	玉ねぎ収穫・畑の草抜き	職員6名	
	25	公用車セレナ点検		
	25	居室(こでまり)トイレのボタンリモコン修理		TOTO
	27	第91回運営推進会議(書面開催)		
	28	居室(こでまり)トイレのボタンリモコン修理		スカイアフターサービス
	29	ムカデ駆除剤散布	職員1名	
30	畑の整地	職員1名		
30	さつま芋(金時)210本・鶏糞5袋購入			
6月	1	芋のつる植え	職員2名	
	3	新型コロナワクチン接種(2回目)	大樹9名	
	4	居室(かえで)便座交換		TOTO
	5	散歩	大樹3名・職員1名	
	7	新型コロナワクチン接種(2回目)	四季9名	
	11	トイレの点検		スカイアフターサービス
	12	あさうみ歯科往診		
	13	畑の草引き	職員2名	
	13	散歩	大樹2名・職員1名	
	13	エアコンフィルター掃除		
	17	新型コロナワクチン接種(2回目)	入居者1名	
25	ドライブ(柏方面)	大樹2名・四季1名・職員2名		
27	七夕飾りつけ	大樹8名・四季8名		
29	換気扇掃除			
7月	3	あさうみ歯科往診		
	3	畑の草引き	職員2名	
	4	窓拭き・花植え	大樹2名・職員1名	
	5	認定調査	1名	
	5	ムカデ駆除剤散布	職員1名	
	7	浜口医院往診		
	7	七夕祭り	大樹9名・四季9名	
	15	送信機持ち帰り		福岡メディカル
	29	第92回運営推進会議		
29	公用車セレナ消毒		ネッツトヨタ	
8月	7	あさうみ歯科往診		
	18	浜口医院往診		
	20	居室(さくらそう)新しい火災報知機の取り付け		
	21	あさうみ歯科往診		
	23	居室(ほうずき・すずらん)間のトイレ修理		スカイアフターサービス
30	認定調査	1名		
9月	1	浜口医院往診		
	16	次亜塩素酸水機取付け		
	16	体圧分散式マットレス1枚購入		
	16	散歩	大樹2名・職員1名	
	17	次亜塩素酸水機の説明		ホシザキ(株)
	19	敬老会	大樹9名・四季9名・職員6名	
	24	第93回運営推進会議(書面開催)		
	25	あさうみ歯科往診		
	27	車椅子のブレーキ修理		
28	芋掘り	職員4名		
30	居室(こでまり)トイレ便座交換		スカイアフターサービス	
10月	6	浜口医院往診		
	10	ホーム周囲の蜘蛛の巣取り		
	13	米田様研修に来訪		グループホーム鶴亀(野村町)
	17	運動会	大樹9名・四季8名・職員5名	
	20	浜口医院往診		
26	認定調査			

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
10月	26	公用車セレナ車検		
	27	日中想定避難訓練	大樹9名・職員3名	
	27	職員健康診断	職員10名	
	28	職員健康診断	職員4名	
	28	認定調査	1名	
	29	インターホンの点検		南予建設
11月	2	インフルエンザ予防接種	大樹9名・四季8名	
	4	リビングのエアコンフィルター・換気扇掃除		
	8	交通安全教室	職員2名	
	10	ドライブ(コスモス見物)	大樹3名・四季1名・職員1名	
	12	ドライブ(コスモス見物)	大樹2名・四季1名・職員1名	
	16	文化祭の飾りつけ		
	16	電解水点検		ホシザキ(株)
	21	文化祭・お茶会	大樹9名・四季9名・職員6名	
22	第94回運営推進会議			
28	散歩	四季1名・職員1名		
12月	4	あさうみ歯科往診		
	6	居室(なのはな)トイレの電気修理		南予建設
	6	居室(こうばい)洗面台の電気修理		南予建設
	8	スマプロ会	職員1名	愛南役場本庁
	8	浜口医院往診		
	9	居室(こうばい)洗面台の電気修理(器具交換)		南予建設
	14	散歩	大樹3名・職員1名	
	17	シェイクアウトえひめ		
	21	認定調査	2名	
	22	認定調査	2名	
	22	クリスマスケーキの寄贈		満倉婦人会
	24	クリスマス会	大樹9名・四季9名・職員5名	
	26	門松造り		
27	居室(すいせん・こうばい)間のトイレ詰まり除去		滝野産業	
30	正月飾り			
31	衣類乾燥機の修理		宮下テレビ	
1月	1	新年あいさつ・お屠蘇	大樹9名・四季9名・自在園職員2名	
	4	ラバーカップ1個購入		
	5	衣類乾燥機の修理		宮下テレビ
	12	浜口医院往診		
	18	あさうみ歯科往診		
	19	第95回運営推進会議(書面開催)		
	24	認定調査	2名	
27	認定調査	2名		
2月	3	節分 豆まき	大樹5名・四季4名・職員4名	
	7	食器乾燥機2台購入		
	9	浜口医院往診		
	9	ボランティア来訪		
	17	新型コロナワクチン接種(3回目)	四季9名	
	24	新型コロナワクチン接種(3回目)	大樹9名	
	24	血圧計2台購入		
28	散歩	大樹2名・四季6名・職員3名		
3月	6	浜口医院往診		
	8	居室(なんてん)洗面台上のLED取り付け設置		坂本電工
	9	非接触体温計2個・電動シャープナー1台購入		
	9	浜口医院往診		
	12	散歩	大樹3名・四季5名・職員3名	
	13	センサーシート修理済み		福岡メディカル
	19	施設見学	2名	
	23	認定調査	1名	
	25	夜間想定避難訓練	大樹8名・四季8名・職員6名	
	28	第96回運営推進会議(書面開催)		
29	乾燥機修理のため持ち帰り		宮下テレビ	
31	パソコン入れ替え2台		リコー	
		浄化槽点検 年間4回	滝野産業	
		消防設備点検 年間2回	南予総合防災	

令和3年度 居宅介護支援事業所自在園事業報告書

法人の経営理念に基づき、ご利用者が住み慣れた愛南町で、その人らしく自立した生活を継続していただけるよう、ご利用者の有する力を活かし、身体的・心理的・社会的な状況を把握し、愛南町の自立支援・重度化防止に向けたケアマネジメントのガイドラインに沿った居宅サービス計画の作成を支援することにより、適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、居宅サービス提供事業者、愛南町地域包括支援センター等との連絡調整に努めました。令和3年度の活動についての詳細は以下の通りです。

1. ご利用者・ご家族の在宅における生活意向を考慮し、自立支援の視点に立った居宅サービス計画を作成します

- ①ご利用者の意思を尊重し、ご利用者の自己実現や、生きがいを持ち、自分らしい生活を創っていくために、コロナウイルスの感染症対策を行いながら居宅の訪問を行い、ご利用者の立場に立った居宅介護サービス計画作成に努めました。
- ②毎月モニタリング訪問を行い居宅サービス計画の目標に沿って、サービスの質が保たれているか、適切に提供されているか、管理や評価、記録を行いました。
- ③ご利用者の状態について定期的に再評価を行い、状態の変化等に応じて、居宅サービス計画の変更を行いました。要介護認定区分変更申請については9件実施しました。
- ④感染症対策を行ったうえで、ご利用者の居宅において、本人、ご家族、関係サービス事業所参加のもとサービス担当者会議を実施し、情報、意見の交換を行いました。感染症蔓延防止のため、サービス事業所が不参加の場合は文書による照会を行い情報の共有に努めました。

2. プライバシーに配慮し情報を提供します

- ①地域のサービス事業者等に関するサービスの種類、内容、利用料等の情報を把握し、必要時には適切な情報提供を行いました。また、プライバシーに配慮しながら、必要な情報については居宅介護サービス事業者、及び各施設等へ必要な情報提供を行いました。

3. 情報の共有化を図り、サービスの向上へとつなげます

- ①法人の感染症対策のもと、安全に業務を行うことができるよう居宅支援事業所内でも感染症対策について検討を行いご利用者やご家族が安心して相談できるよう配慮しました。
- ②コロナウイルス蔓延防止のため、ご利用者や家族の状況等を把握した場合は、プライバシーに配慮しながら必要な情報を各事業所へ提供し、蔓延防止のための対策について検討を行いました。
- ③介護支援専門員連絡会へ3回参加し、愛南町包括支援センターとの連携を図りました。
- ④新規サービス利用時や、体調変化等による新サービス導入時、また介護保険認定更新時には、サービス担当者会議等の開催、必要時にはその都度きめ細かく連絡をとり、各関係機関、居宅介護サービス事業者等と情報の共有化を図りました。
- ⑤毎週1回計51回居宅会議を開催し、事業所内で業務内容の検討、各サービス事業所の情報確認、介護保険に関する情報、事例検討を行うことでサービスの向上に努めました。
- ⑥主治医との連携を図るため、県立南宇和病院で実施された、つなぐつながるミーティングに7回参加し、ご利用者の情報共有と退院後の支援について検討を行いました。また、ご利用者の入院時には情報提供書を提出、退院前には退院時カンファレンスに参加し連携に努めました。医療系サービスを居宅サービス計画に位置付けた場合には、主治医に居宅サービス計画を交付し、主治医との情報共有と連携に努めました。

- ⑦居宅ご利用者に対する防災時マニュアルの作成とリストの見直しを行い、防災に対する備えを行い、職員間で防災意識の共有を行いました。
- ⑧コロナウイルス情報交換会にリモート参加しコロナウイルスに対する情報や現状の把握、感染症対策等について学び、業務に活かすことができました。

4. 苦情に対して迅速に対応します

- ①ご利用者の意思を尊重し、ご利用者の立場に立った居宅介護サービス計画作成に努めました。その結果苦情はありませんでした。インシデントは1件あったため業務の改善を実施しました。

5. 職員の資質向上に取り組みます

- ①施設内研修会（回覧）、居宅内研修については12回実施し、研鑽を重ねました。
- ②愛南町介護支援専門員連絡会へは3回、研修会には2回参加し研鑽しました。
愛南町主任介護支援専門員連絡会に4回参加し、あいなんネット通信の発行や研修の企画、実施を行い介護支援専門員の活動支援を行いました。今年度はコロナ禍での研修方法についても検討を行い、リモート研修を実施しました。
- ③医師会居宅介護支援事業所と7月、愛南町社会福祉協議会居宅介護支援事業所と11月、の計2回事例検討会を実施し、質の高いケアプランの作成に努めました。また、居宅内でも3月に事例検討会を行い質の向上への取り組みを実施しました。

6. 新規利用者の受け入れに努めます

- ①令和3年度のサービス計画作成利用者数は1,598名、1ヶ月の平均利用者数は133.2名で、令和2年度の1,569名と比較し29名の増となりました。介護支援専門員1名あたりの月平均利用者数は33.3名でした。4年度も愛南町地域包括支援センターや各サービス事業所等との連携を密にとり、新規利用者の受け入れに努めていきます。

7. 介護予防ケアマネジメントに取り組みます

- ①愛南町から委託を受け、介護予防ケアマネジメントに取り組んでいます。令和3年度の利用者数は延べ226名でした。内訳は介護予防プランが124名、ケアプランAが102名でした。利用者数については、2年度と比較して53名の減となりました。要介護者の新規受け入れを優先したため、予防利用者の受け入れが減ってしまいました。愛南町の指導のもと、ご利用者の自立支援実現のために予防プラン、ケアプランAの作成を行うと共に、新規利用者についても積極的に受け入れしてまいります。

ケアプラン作成状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2年度	増減
利用者人数	133	133	131	136	137	132	137	138	133	129	128	131	1598	1569	29
介護支援専門員1名あたりの平均利用人数	33.3	33.3	32.8	34	34.3	33	34.3	34.5	33.3	32.3	32	32.8	33.3	32.7	0.6

エリア別ケアプラン作成状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2年度	増減
御荘地区	要介護1	18	19	19	19	19	18	18	19	18	18	15	16	216	202	14
	要介護2	16	17	14	13	15	18	19	19	19	17	18	20	205	166	39
	要介護3	8	7	10	11	9	8	9	10	9	8	12	10	111	116	-5
	要介護4	5	6	6	6	7	5	3	3	3	4	3	4	55	77	-22
	要介護5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	-5
	合計	48	50	49	49	50	49	49	51	49	47	48	50	589	568	21
城辺地区	要介護1	14	12	12	16	14	14	13	13	12	12	12	11	155	209	-54
	要介護2	21	19	17	18	18	18	20	19	19	18	17	18	222	190	32
	要介護3	10	11	11	10	12	9	11	11	12	12	12	13	134	133	1
	要介護4	5	4	3	2	2	4	5	3	3	3	2	1	37	32	5
	要介護5	1	2	2	2	2	1	0	1	2	1	2	3	19	7	12
	合計	51	48	45	48	48	46	49	47	48	46	45	46	567	571	-4
西海地区	要介護1	5	5	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	72	82	-10
	要介護2	4	4	4	3	3	3	3	3	4	4	3	3	41	26	15
	要介護3	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	18	15	3
	要介護4	0	0	0	1	2	3	3	3	2	2	3	4	23	0	23
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	11	11	12	13	14	14	13	13	13	13	13	14	154	123	31
一本松地区	要介護1	8	6	8	6	6	4	6	6	7	7	8	8	80	119	-39
	要介護2	5	5	4	6	6	7	7	7	6	6	7	7	73	37	36
	要介護3	2	4	6	6	7	8	7	7	4	4	4	3	62	36	26
	要介護4	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	15	28	-13
	要介護5	0	1	0	1	0	0	1	2	1	1	1	1	9	9	0
	合計	17	18	20	21	21	20	22	23	19	19	20	19	239	229	10
内海地区	要介護1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	22	33	-11
	要介護2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	1	1	21	29	-8
	要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護4	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6	16	-10
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	6	6	5	5	4	3	4	4	4	4	2	2	49	78	-29
合計	133	133	131	136	137	132	137	138	133	129	128	131	1598	1569	29	

住宅改修実施状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	0	2	0	0	0	1	2	1	0	3	0	0	9
改修費	0	46,100	0	0	0	168,000	60,850	200,000	0	156,000	0	0	630,950

福祉用具購入状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	2	2	1	0	1	0	2	1	3	0	0	2	14
物品数	2	3	1	0	1	0	2	2	4	0	0	2	17
購入費	44,730	74,800	20,790	0	22,400	0	57,820	26,400	81,300	0	0	73,800	402,040

サービス利用者数

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	通所リハ	通所介護等	用具貸与	短期生活	短期療養	認知症介護	巡回型	合計	R2年度	増減
4月	44	1	27	5	75	77	33	1	2	0	265	232	33
5月	42	1	26	5	71	78	32	0	2	0	257	230	27
6月	44	1	25	5	73	76	33	0	1	0	258	248	10
7月	44	1	27	5	75	79	32	0	2	0	265	257	8
8月	45	1	27	4	76	83	31	1	2	0	270	254	16
9月	41	1	24	6	73	77	33	1	1	0	257	269	-12
10月	46	1	26	7	76	80	33	1	2	0	272	273	-1
11月	48	1	25	6	78	82	30	0	2	1	273	273	0
12月	49	1	25	7	76	83	29	1	1	1	273	274	-1
1月	48	1	23	6	74	79	26	1	1	1	260	278	-18
2月	45	1	23	5	73	74	28	0	1	1	251	282	-31
3月	47	1	25	6	75	79	30	0	1	1	265	274	-9
合計	543	12	303	67	895	947	370	6	18	5	3166	3144	22

(実人数)

サービス利用単位数

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	通所リハ	通所介護等	用具貸与	短期生活	短期療養	認知症介護	巡回型	合計	R2年度	増減
4月	241,754	1,135	108,583	30,940	487,431	94,415	351,387	8,178	23,531	0	1,347,354	1,085,736	261,618
5月	232,244	10,090	90,226	28,830	471,804	95,521	299,846	0	11,690	0	1,240,251	1,090,267	149,984
6月	234,483	11,351	95,849	31,955	499,533	92,241	275,322	0	4,612	0	1,245,346	1,178,482	66,864
7月	247,293	11,351	108,190	28,030	502,816	92,085	314,729	0	4,089	0	1,308,583	1,253,887	54,696
8月	236,546	11,351	101,174	27,265	462,075	99,630	325,017	4,801	17,579	0	1,285,438	1,211,145	74,293
9月	220,370	10,090	88,521	30,898	485,772	99,059	328,892	1,384	9,712	0	1,274,698	1,219,805	54,893
10月	226,629	11,340	86,047	34,413	498,038	93,293	331,925	19,456	17,504	0	1,318,645	1,307,713	10,932
11月	234,101	11,340	80,942	34,290	513,195	101,036	290,469	0	16,708	9046	1,291,127	1,294,263	-3,136
12月	235,453	10,080	91,728	35,970	500,741	98,686	259,495	5,044	9,855	8146	1,255,198	1,377,008	-121,810
1月	218,019	10,080	71,130	28,565	428,166	96,107	284,998	12,130	10,018	8146	1,167,359	1,256,789	-89,430
2月	192,926	10,080	70,769	28,884	420,773	93,135	236,055	0	9,398	6164	1,068,184	1,301,148	-232,964
3月	217,270	11,340	85,409	34,821	496,306	99,641	320,876	0	10,692	7504	1,283,859	1,257,897	25,962
合計	2,737,088	119,628	1,078,568	374,861	5,766,650	1,154,849	3,619,011	50,993	145,388	39006	15,086,042	14,834,140	251,902

(1単位は10円)

予防ケアプラン作成状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2年度	増減
利用人数	21	21	22	20	19	19	18	19	17	16	17	17	226	268	-53
介護支援等1員1名あたりの平均利用人数	5.3	5.3	5.5	5	4.8	4.8	4.5	4.8	4.3	4	4.3	4.3	4.7	6.6	-1.9

介護予防ケアプラン作成状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2年度	増減
御荘	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	3	3	3	2	2	3	4	5	3	3	3	37	42	-5
城辺	要支援1	2	2	3	3	3	3	2	2	2	2	2	28	24	4
	要支援2	2	2	2	2	2	3	2	2	3	3	2	27	31	-4
西海	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	3	3	3	2	2	1	1	1	1	1	1	20	28	-8
内海	要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一本松	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	-1
合計	11	11	12	10	10	11	10	11	10	10	9	9	124	138	-14

ケアプランA 作成状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2年度	増減
御荘	要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	14	-2
	要支援2	3	3	3	3	2	2	2	1	1	1	3	26	26	0
城辺	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3	-1
	要支援2	3	3	3	3	3	2	2	3	1	1	1	26	43	-17
西海	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	-3
	要支援2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	17	-5
内海	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一本松	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	24	0
合計	10	10	10	10	9	8	8	8	7	6	8	8	102	130	-28

令和3年度 会議・研修・連絡会

	研修 会議	研修・会議場所
令和3年4月5日	居宅会議	自在園居宅
4月13日	居宅会議	自在園居宅
4月19日	居宅会議	自在園居宅
4月20日	感染症リモート研修	自在園あけぼのホール
4月21日	つながつながるミーティング	南宇和病院会議室
4月26日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
	身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
5月7日	居宅会議	自在園居宅
5月11日	居宅会議	自在園居宅
5月18日	居宅会議	自在園居宅
5月25日	居宅会議	自在園居宅
6月2日	居宅会議	自在園居宅
6月9日	居宅会議	自在園居宅
	つながつながるミーティング	南宇和病院会議室
6月15日	居宅会議	自在園居宅
6月23日	居宅会議	自在園居宅
6月29日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
6月30日	身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
	つながつながるミーティング	南宇和病院会議室
7月2日	なんぐん館合同研修	なんぐん館
7月7日	居宅会議	自在園居宅
7月13日	居宅会議	自在園居宅
7月17日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
7月20日	居宅会議	自在園居宅
7月26日	身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
7月27日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
8月4日	居宅会議	自在園居宅
8月11日	居宅会議	自在園居宅
8月17日	居宅会議	自在園居宅
8月24日	居宅会議	自在園居宅
8月31日	居宅研修	自在園居宅
	身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
9月6日	居宅会議	自在園居宅
9月13日	居宅会議	自在園居宅
9月21日	居宅会議	自在園居宅
9月22日	つながつながるミーティング	南宇和病院会議室
9月27日	居宅会議	自在園居宅
	身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
9月28日	居宅研修	自在園居宅
10月4日	居宅会議	自在園居宅
10月11日	居宅会議	自在園居宅
10月18日	居宅会議	自在園居宅
10月23日	介護支援専門員スキルアップ研修 In南予	宇和島社協
10月25日	居宅会議	自在園居宅
	身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
10月27日	居宅研修	自在園居宅
11月1日	居宅会議	自在園居宅
11月8日	居宅会議	自在園居宅
11月5日	社協合同研修	愛南町社協
11月12日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎

11月15日	居宅会議	自在園居宅
11月22日	居宅会議	自在園居宅
11月24日	つながつながるミーティング	南宇和病院会議室
11月29日	居宅会議	自在園居宅
	身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
12月6日	居宅会議	自在園居宅
12月13日	居宅会議	自在園居宅
12月20日	居宅会議	自在園居宅
12月29日	居宅会議	自在園居宅
12月29日	居宅研修	自在園居宅
2022年1月4日	居宅会議	自在園居宅
1月11日	居宅会議	自在園居宅
1月13日	主任介護支援専門員連絡会	愛南庁舎
1月16日	令和3年度ステップアップ研修	自在園居宅
1月17日	居宅会議	自在園居宅
1月18日	令和3年度高次脳機能障害支援者オンライン研修会	自在園図書室
1月24日	居宅会議	自在園居宅
1月31日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
	身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
2月7日	居宅会議	自在園居宅
2月14日	居宅会議	自在園居宅
2月16日	つながつながるミーティング	南宇和病院会議室
2月18日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
	令和3年度 認知症研修 谷向先生講話	自在園あけぼのホール
2月21日	居宅会議	自在園居宅
2月28日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
	身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
3月7日	在宅医療・介護関係者研修会	自在園居宅
3月7日	居宅会議	自在園居宅
3月14日	居宅会議	自在園居宅
3月22日	居宅会議	自在園居宅
3月22日	居宅研修	自在園居宅
3月25日	南宇和心の健康を考える会	自在園居宅
3月28日	居宅会議	自在園居宅
	身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
3月30日	つながつながるミーティング	南宇和病院会議室

**令和3年度 介護事故防止(リスクマネジメント)委員会
身体拘束・高齢者虐待防止委員会 実績報告**

■介護事故防止(リスクマネジメント)委員会

月日	事業所	参加人数	内 容
4/19	従来型多床室	16名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 2. 介護保険施設等における事故の報告書様式等について
	ユニット型個室	12名	
5/17	従来型多床室	15名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 2. 「長野佑紀弁護士のQ&A～介護施設の法律実務～」 ・徘徊中に事故が発生した場合の介護施設側の損害賠償責任
	ユニット型個室	11名	
6/10	従来型多床室	15名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 2. 「長野佑紀弁護士のQ&A～介護施設の法律実務～」 ・記録が問題となりやすい場面と対策
	ユニット型個室	13名	
7/5	職員研修会 ※感染対策のため文書にて回覧	全職員	1. 「介護現場のリスクマネジメントについて」
7/13	従来型多床室	14名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	11名	
8/10	従来型多床室	15名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	13名	
9/16	従来型多床室	15名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 2. 福祉用具の重大製品事故報告に係る情報提供について
	ユニット型個室	11名	
10/12	従来型多床室	15名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	12名	
11/8	職員研修会 ※感染対策のため文書にて回覧	全職員	1. 「高齢者施設のリスクマネジメント」
11/19	従来型多床室	12名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 2. 「職員が交代でそばで見守る」という転倒防止対策 (2021年10月BGWメールニュース)
	ユニット型個室	10名	
12/14	従来型多床室	15名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	11名	
1/12	従来型多床室	15名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	13名	
2/16	従来型多床室	16名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	10名	
3/16	従来型多床室	16名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	11名	

※毎月、各ユニットで検証し再発防止に努め、検証内容については各ユニットへ回覧と委員会にて報告し共有。

■評価・反省

令和3年度の「インシデント・事故申出書」の件数は23件(そのうち受診が必要だった事例は14件)発生し、愛南町へも3件を報告した。「ひやり報告書」の件数は433件(前年度540件)。インシデント・事故の発生内容・再発防止策については、その都度、各ユニットへの回覧や毎月の委員会でも情報共有し再発防止に努めた。特に誤薬については、マニュアルの徹底により、2件(前年度7件)に減少し、今後も0件を目指して再発防止に努めていく。職員研修会(回覧)や委員会できになる事例の確認・検討や記事等を紹介し意識の向上に努めた。

■身体拘束・高齢者虐待防止委員会

月日	事業所	参加人数	内容
4/19	従来型多床室	16名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待防止・身体拘束廃止について
	ユニット型個室	12名	
5/17	従来型多床室	15名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について
	ユニット型個室	11名	
6/10	従来型多床室	15名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト ・高齢者虐待防止法の施行の経緯と概要 ・「養介護施設従事者等」と施設・事業所の責務
	ユニット型個室	13名	
7/5	職員研修会 ※感染対策のため文書にて回覧	全職員	「身体拘束廃止及び虐待防止について」 「高齢者虐待について」
7/13	従来型多床室	14名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト ・高齢者の定義 ・身体拘束禁止規定と高齢者虐待の関係
	ユニット型個室	11名	
8/10	従来型多床室	15名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト ・早期発見の責務と通報義務 ・市町村・都道府県の対応
	ユニット型個室	13名	
9/16	従来型多床室	15名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト ・法律に示される「高齢者虐待」と身体拘束 ・高齢者虐待の実態
	ユニット型個室	11名	
10/12	従来型多床室	15名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 「長野佑紀弁護士とのQ&A～介護施設の法律実務～」 ・利用者の家族による虐待が疑われる場合の対応について 3. 施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト ・高齢者虐待の考え方
	ユニット型個室	12名	
11/8	職員研修会 ※感染対策のため文書にて回覧	全職員	「介護の現場で働くあなたに理解してほしい高齢者虐待」
11/19	従来型多床室	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト ・高齢者虐待・不適切なケアの背景 ・高齢者虐待・不適切なケアへの対策の基本
	ユニット型個室	10名	
12/14	従来型多床室	15名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト ・高齢者虐待・不適切なケアの防止策
	ユニット型個室	11名	
1/12	従来型多床室	15名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 成年後見制度について
	ユニット型個室	13名	
2/16	従来型多床室	16名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト ・虐待防止事例演習（事例A1） 3. 介護施設の虐待が減少（福祉新聞R4/1/18掲載）
	ユニット型個室	10名	
3/16	従来型多床室	16名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト ・虐待防止事例演習（事例A1）の解説
	ユニット型個室	11名	

※毎月、委員会にて身体拘束・高齢者虐待、不適切ケアなどの事例がないか確認した。

■評価・反省

令和3年度の身体拘束も0件と拘束をしないケアに努めた。毎月の委員会では、虐待と考えられる事例や不適切ケアと考えられる事例の確認をし、虐待に該当しなくても普段の業務で気になったことを話し合った。その他、「施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト」の活用や関連する記事の紹介等で知識や意識の向上に努めた。新たに成年後見制度を議題に上げ、権利擁護についても話し合った。引き続き尊厳のある生活が送れるよう身体拘束ゼロの継続や虐待・不適切ケアの認識を強化していく。

令和3年度 感染症予防委員会報告書

1 委員会・研修会等

開催日	会議名等	参加者	内 容
R3.04.07 (11:15~11:40)	感染症予防委員会	6名	・面会、持参品、書類 ・届け出について
R3.04.19 (11:35~12:30)	ケアサービス会議	16名	・委員会での決定事項について ・新型コロナウイルス予防接種について
R3.04.21 (11:35~12:30)	管理者会議	13名	・感染症予防対策、ワクチン接種について
R3.04.30 (9:50~11:00)	感染症予防委員会	9名	・経緯について ・感染症予防対策について
R3.05.17 (13:30~14:00)	ケアサービス会議	16名	・感染対策の経過報告、感染対策について ・新型コロナウイルス予防接種の流れについて
R3.05.26	管理者会議	13名	・感染症予防対策、ワクチン接種について
R3.06.08	職員研修会	資料回覧	・食中毒について
R3.06.10 (10:00~11:00)	ケアサービス会議	13名	・感染症予防対策について ・新型コロナウイルス予防接種について
R3.06.23	管理者会議	13名	・感染症予防対策について
R3.07.13 (14:30~15:10)	ケアサービス会議	15名	・感染症予防対策について ・新型コロナウイルス予防接種について
R3.07.21	管理者会議	13名	・感染症予防対策について
R3.07.30 (10:05~10:30)	感染症予防委員会	4名	・感染症予防対策について
R3.08.10 (10:00~11:15)	ケアサービス会議	16名	・感染症予防対策について
R3.08.13 (11:05~11:35)	感染症予防委員会	6名	・感染症予防対策について
R3.08.20 (15:40~16:30)	感染症予防委員会	7名	・感染症予防対策について
R3.08.25	管理者会議	13名	・新型コロナウイルス感染症予防対策
R3.09.10 (14:45~15:00)	感染症予防委員会	5名	・感染症予防対策について
R3.09.16 (14:30~15:25)	ケアサービス会議	15名	・感染症予防対策について
R3.09.20	管理者会議	13名	・新型コロナウイルス感染症予防対策
R3.10.04	職員研修会	資料回覧	・新型コロナウイルス感染症について ・インフルエンザ感染対策について ・床等に飛び散った吐物やふん便の処理について 他
R3.10.12 (10:00~11:05)	ケアサービス会議	16名	・感染症予防対策について
R3.10.20	管理者会議	13名	・感染症予防対策について
R3.10.14 (10:30~10:45)	感染症予防委員会	5名	・感染症情報、感染症予防対策について

R3. 11. 01 (16:15~16:30)	感染症予防委員会	9名	・職員の外出、帰省に伴う検査方法について
R3. 11. 19 (14:30~15:25)	ケアサービス会議	12名	・面会について
R3. 11. 24	管理者会議	13名	・新型コロナウイルス感染症予防対策
R3. 12. 14 (10:00~11:00)	ケアサービス会議	14名	・県内の感染状況（口頭報告）
R3. 12. 22	管理者会議	13名	・新型コロナウイルス感染症予防対策 ブースター接種、面会、入居者外出、抗原検査等
R4. 01. 12 (14:30~15:05)	ケアサービス会議	15名	・新型コロナ感染症発生動向 ・感染症対策
R4. 01. 12 (16:40~17:15)	感染症予防委員会	11名	・感染症予防対策について ・面会 他
R4. 01. 14 (14:00~15:00)	感染症予防委員会	12名	・感染症予防対策について ・面会、外診、認定調査 他
R4. 01. 18 (9:10~9:45)	感染症予防委員会	9名	・感染症予防対策について
R4. 01. 26	管理者会議	13名	・新型コロナウイルス感染症予防対策 第3回目ブースター接種
R4. 02. 16 (10:00~11:10)	ケアサービス会議	16名	・新型コロナ感染症状況について ・感染症対策 ・コロナワクチン接種
R4. 02. 19	管理者会議	13名	・新型コロナウイルス感染症予防対策
R4. 03. 16 (14:30~15:20)	ケアサービス会議	16名	・新型コロナウイルス感染状況について ・感染症対策 ・事業継続計画策定のための調査
R4. 03. 23	管理者会議	13名	・面会について ・県からの感染拡大を防ぐための要請、協力依頼内容
R4. 03. 27 (12:45~13:30)	感染症予防委員会	9名	・新型コロナウイルス感染症予防対策の強化

2 感染予防対策実施状況

① 衛生管理の徹底

- ・ R03/04/08 窓越し面会中止。リモート面会継続。
- ・ R03/04/29 職員親族に新型コロナウイルス陽性1名発症。当日職員2名と家族PCR検査行った。「陰性」接触あるため2週間自宅待機。
- ・ R03/04/30 前日、陽性者の報告あり委員会開催し感染症予防対策を検討した。また対象者に随時囑託医協力のうえ、PCR検査を再検査し体調等を把握した。
- ・ R03/05/09 新たな感染症の発症なく感染対策を一部緩和した。
- ・ R03/05/13 利用者、職員新型コロナウイルス予防接種開始。（～6/17迄）
- ・ R03/06/01 窓越し面会再開。
- ・ R03/06/24 交流：利用者個室4ユニット可。従来型（花・風・杜）交流可。グループホーム2ユニット交流可。外出・帰省（県外から）：届け出範囲を四国外に変更。

- ・ R03/08/01 窓越し面会：範囲を南予地区と幡多地区に限定。
- ・ R03/08/01 外出・帰省(県外から):届け出範囲を南予地区と幡多地区以外に外出・帰省時に変更。
- ・ R03/08/12 愛媛県下、コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、窓越し面会中止。
- ・ R03/08/20 外出、帰省届変更なし。緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が適用された都道府県へ外出した場合、14日間の自宅待機・健康観察とPCR検査後に出勤となる。
- ・ R03/10/01 窓越しでの面会再開。リモートでの面会は継続。
- ・ R03/11/01 県外在住の窓越し面会開始。
- ・ R03/11/02 11/11 入居者様・職員対象にインフルエンザワクチン接種行う。職員は指定日以外実施を希望の場合は、直接浜口医院へ受診しワクチン接種をおこなった。
- ・ R03/12/01 玄関ホールでのパーティション越しの面会開始。ただし条件付きで可。外出、帰省(職員)の届け出範囲を四国外に変更。PCR検査等の見直し。職員のワクチン接種済証を本人管理とする。(12/10～)
- ・ R04/01/01 面会回数制限を月4回に変更。
- ・ R04/01/08 愛媛県では感染警戒レベルを「感染警戒期」に引き上げた。玄関ホールでの面会中止。入居者の外出中止。
- ・ R04/01/13 行事は人数制限のうえ開催。散髪や担当者会議中止。カラオケ禁止。外出・帰省(職員・同居家族)、愛南町以外へ外出・町外から帰省等がある場合に届け出提出および健康観察表の記入に変更。抗原検査の見直し。
- ・ R04/01/15 県内全域で感染が急拡大、感染者数が連日過去最多を更新しており、感染症予防対策を一部変更。窓越し面会中止。入居者の外診は中止または延期。事業所間・ユニット間交流中止。食事の受け渡しは各家の入口で対応。洗濯物、ゴミ、オムツの回収は各家の玄関に搬出する。
- ・ R04/01/23 愛南町内、感染症拡大のためショートステイ利用者に対し入所時抗原検査開始。(1/25より抗原検査キットが全国的に品薄状態のため、利用状況に応じて随時抗原検査に変更)
- ・ R04/02/03 第3回目新型コロナワクチン接種を開始した。(～2/24迄)
- ・ R04/03/13 事務所玄関脇で窓越し面会中止。
- ・ R04/03/21 窓越し面会再開。ただし、町内に陽性者が出た場合は面会を中止。
- ・ R04/03/27 個室ユニット、家族内で新型コロナ陽性者が出たため、感染症予防対策を強化した。

② 感染症対策備品等購入（随時）

手指アルコール消毒剤、フェースシールド、キャップ、飛沫感染対策用ボード、使い捨てマスク、ガウン、環境衛生消毒用霧吹き、加湿機能付き空気清浄機、センサー式体温測定機器

3 評価

- ・今年度、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い国や県からの要請により、随時委員会を開催。防止策を検討し、各部署に情報提供・共有しながら感染症予防を徹底した。
- ・職員外出時、家族が県外から帰宅した場合等は、感染症状況に応じて届け出範囲を見直し外出届や健康観察表を作成し、各人の体調把握に努めながら対応した。
- ・コロナウイルス抗原検査やPCR検査は、嘱託医および施設長に報告・相談して外出・帰省先に応じて検査を行い、施設内への持ち込みや感染拡大防止に心がけた。
- ・ご入居者、職員は体温測定を継続して嘱託医と連携し対応した。職員については、自宅待機者等は、随時体調を連絡し接触感染防止に努めながら体調を把握した。
- ・面会は、感染状況に応じて随時窓越しでの面会を中止または再開しました。面会後は消毒を徹底し感染症防止に努めた。
- ・来園者に対しても体温測定等を継続し、玄関先で持参品を受け取り、持参品等は消毒を行い感染症防止に努めた。
- ・新型コロナ陽性者との濃厚接触により自宅待機者や抗原検査およびPCR検査実施者等については別資料記載。

4 次年度への課題・目標

- ・職員、職員家族内で感染症の発症や疑いがある場合は、報告のうえ早期に受診・検査を行い感染症発生や蔓延防止に努める。
- ・ご入居者・職員に感染症発症ゼロを目標に衛生管理を徹底して感染予防に努めていく。

職員のPCR検査一覧表

令和3年度

連番	月番	検査日	氏名	検査理由
1	5-1	R03.05.07		感染者と接触したため
2	5-2	R03.05.07		感染者と接触したため
3	9-1	R03.09.09		発熱のため
4	9-2	R03.09.13		緊急事態宣言発令地域からの帰省者との接触
5	9-3	R03.09.16		緊急事態宣言発令地域からの帰省者との接触
6	10-1	R03.10.20		親族の葬儀で県外在住者と接触
7	10-2	R03.10.27		子どもの受験のため県外へ共に外出
8	11-1	R03.11.02		県外在住の親族と接触
9	11-2	R03.11.08		子ども家族が県外から帰省
10	11-3	R03.11.10		親族の葬儀で県外在住者と接触
11	11-4	R03.11.13		親族の葬儀で県外在住者と接触
12	11-5	R03.11.24		子ども家族が県外から帰省
13	11-6	R03.11.26		子の受験のため県外へ共に外出
14	11-7	R03.11.27		家族が県外へ数日間外出後に帰宅
15	1-1	R04.01.17		町外の研修に参加
16	1-2	R04.01.18		子どもが陽性者と接触した可能性が高いため
17	1-3	R04.01.18		同居者が陽性者と接触した可能性が高いため
18	1-4	R04.01.18		子どもが陽性者と接触した可能性が高いため
19	1-5	R04.01.19		子の受験送迎。試験中に気分不良者が出たため
20	1-6	R04.01.22		親族の葬儀で町外在住者と接触
21	1-7	R04.01.25		町外の研修に参加
22	2-1	R04.02.03		町外の研修に参加
23	2-2	R04.02.04		引っ越しのため町外へ外出
24	2-3	R04.02.07		親族の葬儀で町外在住者と接触
25	3-1	R04.03.07		町外の研修に参加
26	3-2	R04.03.07		子の引っ越しのため県外へ外出
27	3-3	R04.03.14		子の受験の送迎のため県外へ外出
28	3-4	R04.03.29		子の引っ越しのため県外へ外出

入居者等のPCR検査一覧表

令和3年度

連番	月番	検査日	氏名	検査理由
1	2-1	R04.02.02		家族が感染したため

月別抗原検査一覧表

令和3年度

月	職員	入居者等	家族	計	備考
10月	1			1	
11月	1			1	
12月	15			15	
1月	51	24		75	
2月	2	3		5	
3月	37	42	6	85	
計	107	69	6	182	

〔抗原検査キット納品〕 9/30 愛媛県より130回分配布、1/13 棚デンカより130回分追加納品
3/31 アステイスより100回分購入

職員の自宅待機一覧表

令和3年度

番号	自宅待機期間			氏名	備考
	開始日	終了日	日数		
1	R03.04.01	R03.04.04	4日		
2	R03.04.13	R03.04.15	3日		
3	R03.04.15	R03.04.17	3日		
4	R03.04.29	R03.05.09	11日		
5	R03.04.29	R03.05.09	11日		
6	R03.04.29	R03.04.30	2日		
7	R03.08.20	R03.08.23	4日		
8	R03.08.24	R03.08.30	7日		
9	R03.09.03	R03.09.09	7日		
10	R03.09.07	R03.09.13	7日		
11	R03.09.09	R03.09.16	8日		
12	R04.01.05	R04.01.14	10日		
13	R04.03.25	R04.03.30	6日		
14	R04.03.27	R04.03.28	2日		
15	R04.03.27	R04.04.06	11日		
16	R04.03.27	R04.03.29	3日		
17	R04.03.28	R04.04.04	8日		

合計：17名 延べ107日（令和3年度：97日、令和4年度：10日）

新型コロナワクチン接種者数（特養）

回数	入居者	職員	合計
第1回目	従来型：72名	92名	入居者：112名
	個室：40名		職員：92名
第2回目	従来型：57名	91名	入居者：94名
	個室：37名		職員：91名
第3回目	従来型：68名	89名	入居者：103名
	個室：35名		職員：89名
延べ人数	従来型：197名	272名	入居者：309名
	個室：112名		職員：272名

令和3年度 看取り介護委員会報告書

1. 看取り介護ケア実績報告

氏名	年齢	看取り期間	看取り日数	診断名
(個：月) M・M	85歳	4/12～4/16	5日間	老衰
(多：杜) K・F	91歳	5/5～5/9	5日間	老衰
(多：風) Y・T	89歳	5/26～6/3	9日間	上部消化管出血
(個：夢) F・K	95歳	6/5～6/10	6日間	老衰
(個：虹) M・Y	91歳	7/24～7/27	4日間	老衰
(個：月) I・H	92歳	8/9～8/11	3日間	老衰
(多：風) U・M	91歳	7/15～8/14	31日間	老衰
(多：花) Y・T	95歳	9/1～9/3	3日間	老衰
(個：海) I・S	76歳	9/17～9/25	9日間	老衰
(個：虹) H・K	86歳	10/12～10/16	5日間	老衰
(個：虹) S・H	85歳	10/19～10/20	2日間	老衰
(個：月) A・K	93歳	11/12～11/14	3日間	老衰
(個：夢) K・Y	90歳	11/12～11/14	3日間	老衰
(個：夢) M・T	89歳	11/17～11/27	11日間	老衰
(個：虹) F・Y	88歳	11/29～12/2	4日間	老衰
(多：風) H・F	88歳	11/20～12/16	27日間	老衰
(多：杜) K・M	82歳	2/5～2/8	4日間	老衰
(多：花) M・T	100歳	3/6～3/8	3日間	老衰
(多：風) K・M	97歳	3/16～3/19	4日間	老衰

2. 死亡者数と死亡場所

	死亡総数	病院死亡	施設内死亡	看取り実施
ユニット型特養	18名	3名	15名	11名
従来型特養	16名	6名	10名	8名
合計	34名	9名	25名	19名

3. 看取り期の死亡診断

施設内死亡 17名の診断	施設内の 死亡診断数	施設内の 死亡診断割合	看取り介護実施 の死亡診断数	看取り介護実施 の死亡診断割合
老衰	24名	96%	18	94.7%
上部消化管出血	1名	4%	1	5.5%

4. 総括

- ① 施設で亡くなられた利用者に対する看取り介護ケアの実施割合は、ユニット型特養で73.3%、従来型特養で80%の実施率でした。
- ② 看取り介護ケア実施期間は、ユニット型特養が5日、従来型特養が約10.7日でした。
- ③ コロナ感染症の流行のため、看取り介護職員研修会は書面を回覧しました。
- ④ 令和4年3月30日（水）に看取り介護委員会を開催しました。
- ⑤ 令和4年3月7日（月）に在宅医療・介護関係者研修会、令和4年3月11日（金）に介護施設における看取りケアのWeb研修会に参加しました。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症に対する感染症対策での面会制限があり、普段からご家族に不便をかけることになりましたが、看取り介護ケア対象となった事例に対して人数制限や時間制限を設け対応しました。

令和3年度 褥瘡予防委員会報告書

1. 委員会

開催日	開催時間	参加人数		内 容
		従来型	ユニット型	
4月10日	10:00~10:30	7名	6名	・褥瘡マネジメント加算について ・褥瘡予防委員会規定・指針について ・褥瘡マネジメントマニュアルについて
3月20日	14:30~14:50	4名	5名	・褥瘡マネジメント加算について ・今年度の反省

2. 職場内研修会

開催日	開催時間	参加人数	内 容
8月 2日 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、文書にて回覧	—	—	「褥瘡予防について」 内部講師：看護師 和田飛香

3. 褥瘡レベル年間発症者集計

従来型	前年度より 継続発症者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
入所前発症者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所後発症者	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	5
治療人数		1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	4
治癒・その他		0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	5
月末時の人数		2	1	1	1	2	1	1	2	2	2	2	0	
ユニット型	前年度より 継続発症者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
入所前発症者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
入所後発症者	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	3
治療人数		1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	4
治癒・その他		0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
月末時の人数		1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	
備考	前年度からの継続発症者（従来型1名・ユニット型0名） 新たな発症者（従来型5名・ユニット型3名）・入所前からの発症者（従来型0名・ユニット型1名）。 未治癒状態での死亡退所（従来型4名・ユニット型2名）・治癒者（従来型1名・ユニット型1名）。 以上の経過により、令和4年3月31日時点での発症者1名。													

※年間合計の入所後の発症者数は再発した場合も含む。治癒、その他の数については一般退所、死亡退所も含む。

4. 評価・課題

- ・ 食欲低下や摂食嚥下不良による低栄養状態や、体調低下から体重減少(骨突出状態)・自力動作能力の低下・感覚障害に陥り、摩擦やズレにより褥瘡が発症しやすくなる入居者がおられた。
- ・ 栄養補助食品の提供や、食事形態の工夫・食事姿勢やポジショニングの調整を行い、食事摂取量や栄養状態の改善に努めた。
- ・ 今年度は従来型特養では5名の褥瘡発症(うち1名は前年度からの発症)がみられ、1名の入居者が治癒された。ユニット型特養では4名の褥瘡発症(うち1名は入所前からの発症者)がみられ、1名の入居者が治癒された。
- ・ 褥瘡発症者に対しては、専門医受診や嘱託医への報告・診察を行い、指示・薬剤処方を受け、アルギニン配合の栄養補助食品の提供や適切な除圧など多職種で連携し、褥瘡の早期治療に努めた。
- ・ 今後も個別の状態に応じた体圧分散用具の選択や体位交換、ポジショニング等を行い褥瘡予防を継続し、サポートしていく。
- ・ 適切で効果のある委員会運営が行えるよう、計画的な取り組みに努めていく。
- ・ 今年度より褥瘡マネジメント加算の取得が開始となった。引き続き多職種と協力し、発症率0%を達成できるよう褥瘡予防に努める。

2. 令和3年度リハビリ稼働・集計の実績(従来型・ユニット型集計)

	① 訓練 可動域	② 滑車 運動訓	③ 筋力 強化訓	④ 座位 訓練	⑤ 立位 訓練	⑥ 歩行 訓練	⑦ 車椅子 自操	⑧ 体操	⑨ 練日 常生活訓	⑩ シレク シオン エー	⑪ 発語 訓練	⑫ 口腔 体操	⑬ 机上 課題 (脳トレ)	⑭ ストレ ッチ	⑮ シラク ゼー	⑯ 作業 療法	⑰ 物理 療法	⑱ その他
従来型 集計	11337回 80950分	1170回 11363分	888回 8963分	2452回 27784分	4650回 30443分	3909回 40790分	2706回 28002分	3132回 28542分	3133回 34591分	41回 1150分	562回 7680分	927回 18735分	94回 2051分	163回 1395分	127回 3350分	895回 9965分	3回 30分	128回 2285分
ユニット 集計	5812回 52823分	213回 1949分	146回 1893分	862回 20216分	1114回 14274分	947回 13515分	687回 11383分	17回 230分	169回 5118分	3回 20分	210回 2845分	742回 19634分	0回 0分	4回 70分	24回 490分	136回 5585分	1回 15分	93回 1790分
総合集計	17149回 133773分	1383回 13312分	1034回 10856分	3314回 48000分	5764回 44717分	4856回 54305分	3393回 39385分	3149回 28772分	3302回 39709分	44回 1170分	772回 10525分	1669回 38369分	94回 2051分	167回 1465分	151回 3840分	1031回 15550分	4回 45分	221回 4075分
総合 月平均稼 働	1,429.1回 11,147.8分	115.3回 1,109.3分	86.2回 904.7分	276.2回 4,000.0分	480.3回 3,728.4分	404.7回 4,525.4分	282.8回 3,282.1分	262.4回 2,397.7分	275.2回 3,309.1分	3.7回 97.5分	64.3回 877.1分	139.1回 3,197.4分	7.833回 170.9分	13.92回 122.1分	12.58回 320分	85.92回 1296分	0.333回 3.75分	18.42回 339.6分

3. 活動

《委員会》

開催日	参加人数	内容
4月16日	8名	個別機能訓練加算について
5月12日	8名	リハビリ記録の入力方法について
3月16日	8名	R3年度の評価・反省、R4年度の課題について

《ケアサービス会議》

開催日	内容
4月19日	リハビリ集計、個別機能訓練加算について
5月17日	リハビリ集計、リハビリ記録の入力方法について
6月10日	リハビリ集計、ショートステイ利用者への個別機能訓練について
7月13日	リハビリ集計、生活機能チェックシートの記入について
8月10日	リハビリ集計
9月8日	リハビリ集計、体圧分散器具について
10月12日	リハビリ集計、体圧分散器具について
11月19日	リハビリ集計、体圧分散器具について
12月14日	リハビリ集計、体圧分散器具について
1月12日	リハビリ集計
2月16日	リハビリ集計、体圧分散器具の使用方法について
3月9日	リハビリ集計

4. 評価

- ・多職種の協力（ケアワーカー、生活相談員、看護職員）によりリハビリ提供（稼働・集計表参照）を実施し、活動量・歩行能力・生活動作能力などの維持に努めたが、加齢や体調の変化に伴う能力低下等もみられた。また、転倒等の事故による骨折もあった。
- ・今年度より機能訓練指導員が入職し、個別機能訓練加算（Ⅰ）（Ⅱ）の取得ができた。また、リハビリ項目や内容を見直しリハビリ意識の向上や質の向上に努めた。
- ・個別リハビリの支援に努めたが、項目により支援不足もあった。
- ・活動量の少ない入居者や疾患等により寝たきりとなっている入居者の拘縮予防として、体圧分散器具の購入や多職種と連携を図り、ポジショニングやシーティングを実施し良肢位の確保に努めた。

5. 課題

- ・機能訓練の目的、意義と当施設の体制を考慮しながら、体制整備、知識向上を図り、各入居者の機能向上・維持により一層努める。
- ・知識向上、手技習得、マニュアル化を図り、対象者の生活・活動能力により密着したリハビリ提供が望まれる。
- ・感染症対策として、安全で安心できるリハビリ提供環境の整備や工夫が課題。

リハビリ集計表

令和 3 年 4 月

居室	氏名	リハビリ項目											備考欄	
		関節可動域訓練 (上肢/下肢)	姿勢保持訓練 (座位)	歩行運動器訓練 (上肢)	ペダルトレーナー (下肢)	起立訓練	乗椅子自慢	歩行距離 (歩数/歩行時間/歩行速度)	体操	口腔体操	作業療法 (実習/座席)	音楽療法		
空	ユニット合計	6 人	4 人	3 人	0 人	4 人	3 人	1 人	4 人	1 人	3 人	0 人	0 人	個 別
		180 回	120 回	500 回	0 分	1448 回	12000 m	1050 m	28 回	60 回	90 回	0 回	0 回	全体
	1人あたりの 月平均	30 回/月	30 回/月	167 回/月	0 分/月	362 回/月	4000 m/月	1050 m/月	7 回/月	30 回/月	0 回/月	0 回/月		

社	ユニット合計	10 人	10 人	8 人	1 人	9 人	7 人	5 人	5 人	0 人	6 人	0 人	1 人	全体
		290 回	243 回	700 回	0 分	3213 回	16220 m	25570 m	1 回	0 回	104 回	0 回	29 回	
	1人あたりの 月平均	29 回/月	24 回/月	88 回/月	0 分/月	357 回/月	2317 m/月	5114 m/月	0 回/月	17 回/月	0 回/月	29 回/月		

風	ユニット合計	11 人	10 人	7 人	4 人	9 人	6 人	7 人	11 人	3 人	12 人	0 人	1 人	全体
		310 回	268 回	26650 回	1395 分	4960 回	28000 m	46360 m	45 回	186 回	264 回	0 回	31 回	
	1人あたりの 月平均	28 回/月	27 回/月	3807 回/月	349 分/月	551 回/月	4667 m/月	6623 m/月	4 回/月	62 回/月	22 回/月	0 回/月	31 回/月	

花	ユニット合計	7 人	13 人	12 人	1 人	12 人	7 人	4 人	7 人	2 人	8 人	0 人	2 人	全体
		203 回	356 回	6610 回	0 分	6496 回	24300 m	52200 m	37 回	180 回	105 回	0 回	58 回	
	1人あたりの 月平均	29 回/月	27 回/月	551 回/月	0 分/月	541 回/月	3471 m/月	13050 m/月	5 回/月	90 回/月	13 回/月	0 回/月	29 回/月	

リハビリ集計表 多床室

4ユニット合計	34 人	37 人	30 人	6 人	34 人	23 人	17 人	27 人	6 人	29 人	0 人	4 人	全体
	983 回	887 回	34460 回	1395 分	16117 回	80520 m	125180 m	111 回	426 回	563 回	0 回	118 回	
1人あたりの 月平均	29 回/月	27 回/月	1149 回/月	233 分/月	474 回/月	3501 m/月	7864 m/月	4 回/月	71 回/月	19 回/月	0 回/月	30 回/月	

	運動可動域訓練 (上肢/下肢)	姿勢保持訓練 (座位)	歩行運動量訓練 (上肢)	ペダルトレーナー (下肢)	短立訓練	車椅子自乗	歩行訓練 (歩歩/足歩行 歩行量/平行歩)	体操	口腔体操	作業療法	音楽療法 (受動/能動)	言語療法
夢の家	7 210 30 回/月	7 189 27 回/月	5 7260 1452 回/月	2 125 63 分/月	5 1872 374 回/月	3 8520 2840 m/月	1 0 0 m/月	0 0 0 回/月	2 180 90 回/月	3 30 10 回/月	1 30 30 回/月	1 31 31 回/月
1人あたりの 月平均												
海の家	5 150 30 回/月	7 210 30 回/月	7 7970 1139 回/月	0 0 0 分/月	8 5300 663 回/月	6 17240 2873 m/月	2 4790 2375 m/月	2 0 0 回/月	5 300 60 回/月	2 60 30 回/月	1 30 30 回/月	1 0 0 回/月
1人あたりの 月平均												
虹の家	4 102 26 回/月	4 124 31 回/月	6 9210 1535 回/月	4 500 125 分/月	5 5680 1116 回/月	2 4030 2015 m/月	4 22108 5527 m/月	1 5 5 回/月	0 0 0 回/月	2 62 31 回/月	0 0 0 回/月	1 0 0 回/月
1人あたりの 月平均												
月の家	6 186 31 回/月	7 217 31 回/月	5 2150 430 回/月	1 50 50 分/月	7 3500 500 回/月	4 2795 699 m/月	1 6200 6200 m/月	1 9 9 回/月	1 62 62 回/月	5 93 19 回/月	0 0 0 回/月	1 31 31 回/月
1人あたりの 月平均												
4ユニット合計	22 648 29 回/月	25 740 30 回/月	23 26590 1156 回/月	7 675 96 分/月	25 16252 650 回/月	15 32585 2172 m/月	8 33058 4132 m/月	4 14 4 回/月	8 542 68 回/月	12 245 20 回/月	2 60 30 回/月	2 62 31 回/月
1人あたりの 月平均												

令和3年度 摂食・口腔ケア委員会活動報告

1.委員会

	開催日時	参加人数	内容
第1回	4月19日(月) 15:50～16:30	多床室：2名 個室：2名 兼務：5名	・委員会の活動内容と役割担当について ・STとの関わり方について ・介護報酬改定に伴う多職種連携について
第2回	7月21日(水) 10:15～10:35	多床室：2名 個室：1名 兼務：4名	・ミールラウンドの再開について ・トロミ付けの統一化について ・口腔ケア指導の実施について
第3回	11月18日(木) 16:30～16:50	多床室：3名 個室：1名 兼務：5名	・食事箋の様式変更とパソコン入力について ・ミールラウンドの再開について
第4回	3月8日(火) 14:30～15:10	多床室：1名 個室：1名 兼務：5名	・嚥下外来受診の流れについて ・経口維持加算 計画書(会議録)の様式移行について ・今年度の評価・反省について

2.口腔衛生維持管理に係る課題・指導日

開催日時	参加人数	議題
4月28日(水) 14:30～14:50	多床室：4名 個室：4名 兼務：2名 GH：1名	口腔ケアの手順、口の観察 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
5月26日(水) 15:55～16:05	多床室：4名 個室：3名 兼務：4名 GH：1名	舌清掃・粘膜清掃について ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
6月16日(水) 14:35～14:50	多床室：4名 個室：4名 兼務：2名 GH：1名	歯ブラシの特徴と選び方 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
7月28日(水) 14:30～15:50	多床室：4名 個室：3名 兼務：2名 GH：1名	口腔環境と高齢者の全身疾患の関係
8月18日(水) 14:30～14:45	多床室：4名 個室：2名 兼務：3名 GH：1名	なぜ口腔ケアが必要なのか ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
9月27日(水) 14:30～14:40	多床室：4名 個室：3名 兼務：2名 GH：1名	ケース別 口腔ケアの介助と姿勢 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
10月27日(水) 14:30～14:40	多床室：4名 個室：4名 兼務：3名 GH：1名	口腔機能維持管理加算にかかわる助言内容 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
11月10日(水) 14:30～14:45	多床室：4名 個室：4名 兼務：2名 GH：1名	動画を用いての実習講習(あいさつ→コミュニケーション→口腔ケア)
12月15日(水) 14:25～14:40	多床室：4名 個室：4名 兼務：3名 GH：1名	姿勢を整えるポイント
1月19日(水)	多床室：4名 個室：4名 兼務：3名 GH：1名	脱感作・リラクゼーションのポイント ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。 感染予防にてユニット間交流を中止しているため、資料回覧にて実施。
2月16日(水)	多床室：4名 個室：4名 兼務：3名 GH：1名	口腔ケア介助の手順 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。 感染予防にてユニット間交流を中止しているため、資料回覧にて実施。
3月16日(水) 15:30～15:40	多床室：4名 個室：4名 兼務：2名 GH：1名	介助みがきのポイント ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。

3.口腔ケア研究会 隔月開催 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、今年度の開催なし。

4.経口維持加算算定状況 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、ミールラウンド中止。加算算定なし。

R3.4月	多床室	2名	(新規対象者)	0名	(算定終了者)	1名
	個室	4名		0名		3名

【算定対象者(R4.3月末)】 多床室:1名 個室:1名

5. ケアサービス会議(多床室・個室)

開催日	内容
4月19日(月)	・毎月報告項目
5月17日(月)	・毎月報告項目 ・第1回摂食・口腔ケア委員会実施報告
6月10日(月)	・毎月報告項目
7月13日(月)	・毎月報告項目 ・9月からのミールラウンド再開について
8月10日(火)	・毎月報告項目 ・第2回 摂食・口腔ケア委員会実施報告 (トロミ付けの統一化)
9月16日(木)	・毎月報告項目 ・食事箋の様式変更について
10月12日(火)	・毎月報告項目 ・食事箋のパソコン入力について検討
11月19日(金)	・毎月報告項目 ・第3回 摂食・口腔ケア委員会実施報告 (食事箋のパソコン管理について)
12月14日(火)	・毎月報告項目 ・メイバランスソフトゼリー(栄養補助食品) リニューアルの報告
1月12日(水)	・毎月報告項目 ・1月のミールラウンド再開について
2月16日(水)	・毎月報告項目
3月16日(水)	・毎月報告項目 ・第4回 摂食・口腔ケア委員会実施報告 (嚥下外来受診の流れについて)
※毎月報告項目 ・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※ミールラウンド再開予定時のみ資料添付。	

6. 評価・課題について

今年度も新型コロナウイルス感染症予防のため、ミールラウンドの実施ができず、経口維持加算については算定不可となりました。摂食・嚥下に問題がある対象者様については、これまでいただいた助言をもとに多職種が協力しながら支援を行った。口腔ケア指導についても歯科医師来園が困難な状況であったが、感染状況に応じて宮田歯科医師と連絡を取りながら、FAXで送信していただいた資料をもとに職員間で勉強会を行い、7月・11月・12月は宮田歯科医師来園にて直接指導をしていただいた。

今年度より新たにST・PTの介入があり、入居者様の摂食・嚥下評価や食事時の姿勢についてより細かい支援をすることができた。個別アセスメントについても習慣化ができており、STが窓口となることで歯科往診による口腔環境の改善にも繋がった。トロミ付けの統一化を図り、容器や計量スプーン、トロミの付け方を統一するようにしているが、職員全体への周知が不十分な点があり、ダメができていたりトロミにムラがみられることもあるため、今後も周知を図っていく。食事箋をパソコン管理にすることで食形態の最新情報がパソコン内で確認することができ、食事伝票の提出確認や多職種での情報の共有が可能となった。嚥下外来の受診は多床室2名、ユニット型個室2名だったが、いずれも受診後短期間で経口摂取が困難となり、経管栄養への移行や死亡退所と改善が認められなかったため、経口維持を目的とするのであれば受診のタイミングについては今後の課題として検討が必要。

来年度については、リモートでのミールラウンドの実施やST・PTとの関わり方等の課題をひとつずつクリアしていき、協力歯科医師や県立南宇和病院の嚥下外来などとの連携を図りながら、入居者様が安心して楽しくお食事ができるようフレイル予防にも力を入れていきたい。

外部研修(口腔ケア研究会)は、感染予防のため一度も開催できなかったが、再開時は自身の知識や技術の向上だけでなく、病院や他施設との情報共有や連携などを行い地域貢献にも努めていく。

7. その他

- ・肺炎、嚥下障害による入院:12名(昨年度と比べ2名増)。12名のうち死亡・退所者:7名、経管栄養へ移行:2名。
- ・入院者の36%が肺炎もしくは誤嚥性肺炎、嚥下障害によるもの。昨年度と比べ7%増。
- ・嚥下外来受診:多床室2名(R3.4月、R3.7月)、ユニット型個室2名(R3.11月、R4.1月)。

令和3年度 介護職員等の痰の吸引等に関する安全委員会報告書

1 委員会・研修会等

開催日時	名 称	出席者数	検 討 事 項 等
R03. 04. 19	ケアサービス会議	個 11名 多 16名	・喀痰吸引実地研修について
R03. 04. 21 (16:00～16:10)	委員会	8名	・現在実施中実地研修について ・次回実地研修予定について ・入居者痰吸引および経管栄養対象者について ・OJT研修について
R03. 05. 17 (9:30～9:45)	委員会	6名	・口腔内吸引について (1名)
R03. 05. 17	ケアサービス会議	個 13名 多 16名	・喀痰吸引実地研修について
R03. 06. 10	ケアサービス会議	個 14名 多 17名	・喀痰吸引実地研修について
R03. 06. 16 (9:30～9:45)	委員会	3名	・口腔内吸引について (1名)
R03. 08. 10	ケアサービス会議	個 14名 多 16名	・喀痰吸引実地研修について
R03. 08. 15 (11:00～11:15)	委員会	3名	・口腔内吸引について (1名)
R03. 09. 09 (16:00～16:15)	委員会	5名	・口腔内吸引について (1名)
R03. 09. 10 (17:15～17:30)	委員会	4名	・口腔内吸引について (1名)
R03. 09. 14 (16:00～16:15)	委員会	4名	・口腔内吸引について (1名)
R03. 10. 06 (15:00～15:15)	委員会	6名	・口腔内吸引について (1名)
R03. 10. 11 (16:00～16:15)	委員会	4名	・実地研修について ・次回実地研修予定について ・入居者の痰吸引および経管栄養対象者について ・OJT研修について
R03. 10. 12 (9:30～9:45)	委員会	8名	・口腔内吸引について (1名)
R03. 10. 12	ケアサービス会議	個 14名 多 17名	・入居者の痰吸引および経管栄養対象者について ・記録について ・OJT研修について
R03. 11. 06 (16:15～16:30)	委員会	5名	・口腔内吸引について (1名)
R03. 11. 19	ケアサービス会議	個 10名	・喀痰吸引同意済みの利用者 ・吸引器の使用状況 ・計画書の見直し時期 ・OJT研修実施報告
R03. 11. 19	ケアサービス会議	多 12名	・新たに喀痰吸引の同意を得た方 ・新しい吸引器購入について ・OJT研修について
R03. 11. 29 (10:00～10:15)	委員会	5名	・口腔内吸引について (1名)
R03. 12. 14	ケアサービス会議	個 11名	・喀痰吸引同意済みの利用者 ・吸引器の使用状況 ・計画書の見直し時期 ・OJT研修実施報告

R03. 12. 14	ケアサービス会議	多 16 名	・新たに喀痰吸引の同意を得た方 ・OJT 研修について
R04. 01. 12	ケアサービス会議	個 13 名	・喀痰吸引同意済みの利用者 ・吸引器の使用状況 ・計画書の見直し時期 ・OJT 研修実施報告
R04. 01. 12	ケアサービス会議	多 15 名	・新たに喀痰吸引の同意を得た方 ・OJT 研修について
R04. 01. 26 (11:00~11:15)	委員会	7 名	・口腔内吸引について (1 名)
R04. 02. 16	ケアサービス会議	個 11 名	・喀痰吸引同意済みの利用者 ・吸引器の使用状況 ・計画書の見直し時期 ・OJT 研修実施報告
R04. 02. 16	ケアサービス会議	多 17 名	・新たに喀痰吸引の同意を得た方 ・OJT 研修について
R04. 02. 24 (9:15~9:30)	委員会	4 名	・口腔内吸引について (1 名)
R04. 03. 16	ケアサービス会議	個 12 名	・喀痰吸引同意済みの利用者 ・吸引器の使用状況 ・計画書の見直し時期 ・OJT 研修実施報告
R03. 03. 16	ケアサービス会議	多 18 名	・新たに喀痰吸引の同意を得た方 ・OJT 研修について
R04. 03. 21 (16:00~16:15)	委員会	4 名	・口腔内吸引について (1 名)

2 実施

- ・口腔内の痰の吸引については、看護職員不在時に随時必要に応じて行いました。実施後は、看護職員へ報告のうえ記録の徹底に努めた。
- ・胃瘻による経管栄養については、介護職員に体位交換等の協力を得て行うことができました。朝食・昼食・夕食ともに看護職員で準備・実施・後片付け等を行い対応しました。
- ・施設内で実地研修(口腔内の痰の吸引、鼻腔内の痰の吸引・胃瘻による経管栄養(滴下タイプ)を行い、多床室で1名令和3年5月中に実地研修を修了し、7月に登録しております。個室で2名、令和3年3月で実地研修修了し5月に登録。令和3年8月で研修修了し10月に登録しております。
- ・他の実地研修対象職員、デイサービスセンター自在で2名、感染対策の為、事業者間、ユニット間での交流ができるようになってからの研修を予定しております。
- ・OJT 研修は、看護職員4名の協力により随時行い、手技等の確認を行いました。

3 評価

- ・介護職員の実地研修指導は4名の指導看護師で、実地研修を分担して行いました。
- ・経鼻経管栄養者の経鼻カテーテル自己抜去に注意し毎月の嘱託医回診時に随時交換を行いました。
- ・特に問題が発生することなくヒヤリハットやアクシデント事例はありませんでした。

4 次年度への課題

- ・介護職員、看護職員、嘱託医で連携し口腔内の痰の吸引や胃瘻による経管栄養が安心・安全に行えるように努めていきます。
- ・ヒヤリハットやアクシデント事例が発生しないように心掛けていきます。

令和3年度 排泄ケア委員会活動報告

1 委員会

開催日	開催時間	参加人数	内容
R3. 4. 15	9:30~10:45	6名	・排泄支援加算について ・その他
R3. 9. 26	11:15~11:40	7名	・排泄の状態に関するスクリーニング、支援計画書の記入について ・システムの入力について ・その他

2 評価・反省

- ・昨年度に引き続き、排せつ支援加算を7月末まで算定することができた。
- ・排せつ支援加算の算定人数は、従来型が5名(18ヵ月)、ユニット型特養が4名(6ヵ月)、合計9名(24ヵ月)取り組むことができた。
- ・排せつ支援加算の見直しにより排泄の状態に関するスクリーニングを行い、全入居者対象となった為、加算の内容を委員が理解し他職員へも伝達、共有した。
- ・ユニット職員等に協力していただき、9月より全入居者の加算を算定することが出来た。
- ・排せつの状態に関するスクリーニング、支援計画書の記入方法や支援計画の内容を多職種で検討していたが、取り組みに対する理解が不十分な部分があった。
- ・加算取得に伴い、計画書作成や記録が委員会の中心で、オムツメーカーからの試供品を試すことはできたが、オムツ他排泄用品について、検討できなかった。

3 来年度への課題・目標

- ・来年度は排せつに関するスクリーニングの実施や支援計画書の内容を更に理解したものとして取り組んでいけるよう、委員会で検討・共有していきたい。
- ・多職種で検討し、原因の分析を行い、自立支援の観点のもと、より快適で質の高いサービスが提供できるよう努めていく。

令和3年度 衛生委員会報告書

1 委員会開催状況

開催日時	出席者数	議題内容
R3.04.30 (16:00～16:10)	6名	衛生委員会実施計画について
R3.05.26 (15:45～15:55)	7名	熱中症対策について
R3.06.23 (16:15～16:25)	8名	健康診断結果（特定業務）について
R3.07.28 (15:30～15:45)	8名	室温管理と換気について
R3.08.25 (15:45～15:55)	7名	メンタルヘルス（ストレスチェック）について
R3.09.22 (16:45～17:00)	7名	インフルエンザ対策（予防接種）について
R3.10.27 (15:40～15:50)	7名	職場内環境について
R3.11.24 (16:10～16:20)	7名	温度湿度管理について
R3.12.22 (16:00～16:10)	6名	ノロウイルス対策について
R4.01.26 (15:00～15:15)	8名	定期健康診断結果について
R4.02.19 (16:00～16:15)	8名	通勤および送迎中等の交通安全について
R4.03.23 (16:00～16:10)	7名	今年度の反省について

2 その他の活動

- ・産業医：毎月1回作業場等を巡視
- ・衛生委員：毎週1回作業場等を巡視

3 評価反省

- ・年間スケジュール通り開催し、毎月のケアサービス会議に議事録を提出することで内容を周知できた。
- ・健康診断後の保健指導および健康相談を実施して職員の健康管理に努めた。
- ・浜口産業医に毎回出席していただき、指導、助言をいただいた。

令和3年度 災害対策委員会報告書

1 委員会開催状況

開催日時	出席者数	研修内容等
R03.06.23	12名	・緊急時の連絡方法について

2 研修会開催状況

開催日時	出席者数	研修内容等
R03.05.10	文書回覧	・非常災害時の対応（火災・土砂災害・地震）
R03.12.15 (14:30～15:10)	34名	・不審者対応について

3 消防訓練実施状況

実施日時	参加者数	訓練内容等
R03.07.19 (10:00～10:15)	8名	・消火訓練
R03.12.17 (11:00～16:13)	84名	・シェイクアウトえひめ県民総ぐるみ地震防災訓練 ・南予老施協災害時相互応援協定に基づく防災訓練
R03.03.25 (16:00～16:15)	8名	・消火訓練

3 評価反省

- ・職員の緊急時における安否確認および連絡方法としてスマートフォンアプリ「Biz 安否確認 for docomo」を導入した。緊急時のみならず、委員会議事録の伝達手段として活用した。
- ・施設内の防災体制のみならず、福祉避難所としての役割や、愛南町防災対策課、愛南消防署、南予老施協等の関係機関や団体との連携等について周知に努めた。

令和3年度 働き方改革委員会報告書

1 委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
R03. 05. 26 (15:00～15:20)	10名	・一般事業主行動計画の策定について
R03. 06. 23 (15:50～16:00)	10名	・年次有給休暇について
R04. 02. 19 (14:30～15:30)	10名	・育児・介護休業法等の改正について ・一般事業主行動計画に基づくアンケートについて
R04. 03. 23 (14:30～15:30)	10名	・ワーク・ライフ・バランス アンケート結果について

2 研修開催状況

開催日時	出席者数	研修内容等
R02. 04. 27 (文書回覧)	123名	・倫理及び法令遵守について コンプライアンス（倫理及び法令遵守） ハラスメント対策 利用者等のプライバシー保護 ・年次有給休暇の取得状況について
R03. 07. 13 (10:00～10:50)	12名	・ハラスメントについて (ケアサービス会議：ユニット型個室)
R03. 07. 13 (14:30～15:10)	15名	・ハラスメントについて (ケアサービス会議：従来型多床室)
R03. 12. 29 (13:00～13:30)	5名	・居宅介護支援事業所の法令順守について (居宅介護支援事業所)

3 就業規則等改正

改正等日時	規程名称	改正内容等
R04. 01. 01 (R03. 12. 21 届出)	就業規則	就業時間の一部変更
	臨時職員就業規則	
R04. 04. 01 (R04. 03. 25 届出)	就業規則	不妊治療休業等の新設 就業時間の一部変更
	臨時職員就業規則	
	嘱託管理職員就業規則	
	給与規程	処遇改善支援手当の新設・金額変更
	臨時職員給与規程	
	不妊治療休業等に関する規則	不妊治療休業等に関する規則の新設

4 その他

- ・一般事業主行動計画の終期が令和3年3月31日でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため外部講師を招へいして研修等が行えなかったため、目標の一部を実現可能なものに変更し、期間も1年間延長しました。
- ・介護保険法においても義務付けられたハラスメントについての研修を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、管理者会議、ユニット会議等の小規模な会議での研修や文書回覧での周知を図りました。今後も働きやすい職場づくりに努めていきたいと思っております。

令和3年度 成年後見等受任事業報告書

地域における認知症高齢者、知的障害者および精神障害者など、意思決定が困難な人の判断能力を補うため、協会が成年後見人、保佐人または補助人となり、成年被後見人、被保佐人、被補助人の財産管理、身上監護を行うことで、住み慣れた地域で可能な限り自分らしい生活が送れるよう、その権利擁護に取り組みました。

1 身上監護

- ① 月1回以上、成年被後見人等の居所を訪問し、成年被後見人等の安否の確認を行うとともに、心身の状態および生活の状況の把握に努めました。
- ② 成年被後見人等の体調等について、ご家族と情報を共有しました。

2 金銭管理

- ① 預貯金通帳や金融機関届出印等の占有を確保し、協会の金庫に保管しました。
- ② 収入の受領や費用の支払いに関しては、担当者1名だけでなく、複数の職員で対応しました。また、出納簿への記入、領収書等の証拠書類を収受することで、確実な金銭管理業務を遂行しました。

3 家庭裁判所への報告

- ① 定期報告1件、後見人等就任時報告2件、被後見人等死亡時報告1件を、松山家庭裁判所愛南出張所へ提出しました。

4 受任状況

No.	受任日	終了日	種別	性別	居所
1	H30.08.04	-	後見/保佐/補助	女	在宅/施設
2	R02.12.06	R03.11.11	後見/保佐/補助	男	在宅/施設
3	R03.10.22	-	後見/保佐/補助	女	在宅/施設
4	R04.02.15	-	後見/保佐/補助	男	在宅/施設

5 法人後見運営委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
R03.04.07 (16:00~16:20)	8名	・定期報告について ・その他
R03.09.22 (16:00~16:15)	8名	・成年被後見人等候補者について ・法人後見運営委員の選任について
R04.01.05 (16:00~16:15)	7名	・成年被後見人等候補者について ・その他

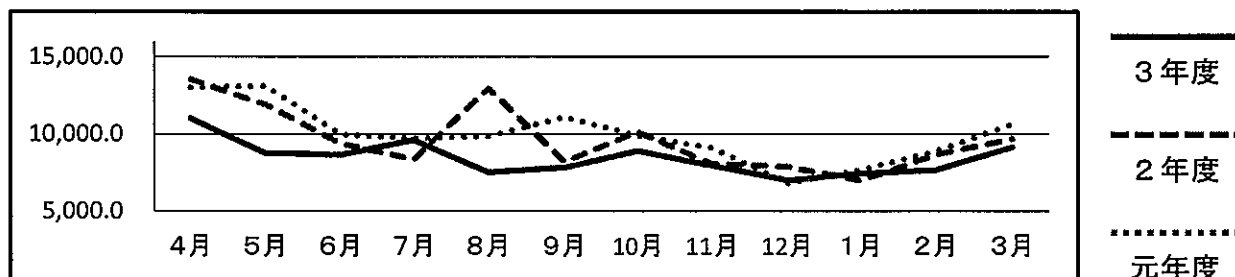
令和3年度 自在園太陽光発電所 事業報告書

令和3年度の太陽光による発電状況は次の通りであることを報告します。

売電電力量	101,385.0 KWh
発電電力量	102,043.6 KWh
CO2削減量	56,633.4 kg-CO2

令和3年度分明細

月	売電電力量 kWh	発電電力量 kWh	CO2削減量 kg-CO2	(参考) 昨年値	
				売電電力量	差異
4月	11,028.0	11,144.7	6,185.2	13,540.0	-2,512.0
5月	8,745.0	8,826.2	4,898.7	11,906.0	-3,161.0
6月	8,636.0	8,716.7	4,837.9	9,371.0	-735.0
7月	9,600.0	9,709.2	5,388.6	8,347.0	1,253.0
8月	7,508.0	7,586.6	4,210.3	12,938.0	-5,430.0
9月	7,811.0	7,878.9	4,372.8	8,193.0	-382.0
10月	8,891.0	8,948.8	4,966.5	10,148.0	-1,257.0
11月	7,935.0	7,957.9	4,416.6	8,053.0	-118.0
12月	6,991.0	6,999.6	3,884.6	7,882.0	-891.0
1月	7,446.0	7,437.6	4,127.9	6,979.0	467.0
2月	7,643.0	7,645.3	4,242.7	8,653.0	-1,010.0
3月	9,151.0	9,192.1	5,101.6	9,691.0	-540.0
合計	101,385.0	102,043.6	56,633.4	115,701.0	-14,316.0
平均	8,448.8	8,503.6	4,719.5	9,641.8	-1,193.0
最大	11,028.0	11,144.7	6,185.2	4月	
最小	6,991.0	6,999.6	3,884.6	1月	-12.4%



環境貢献の状況

●エネルギーの削減効果

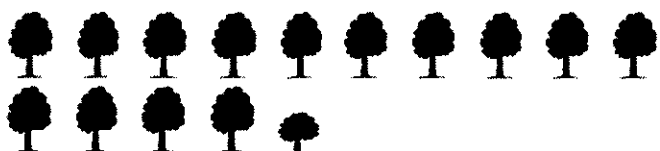
ドラム缶約115本分の火力発電の石油消費量を削減できました。



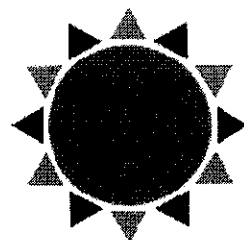
※ 火力発電所の石油消費量を1kwhあたり0.227リットルとして換算。

●CO2の削減効果

クスノキ145本を植えたのと同じ効果がありました。



※ 高さ10mのクスノキ1本が年390kgのCO2を吸収するとして計算。



太陽光発電は天候に左右されます。

春から夏にかけての日照量が前年度に比べて低く、特に8月は半分以下であったこと、また発電設備の不具合により発電量も低く、業者による点検を数回行いましたが、原因の特定に至っておりません。

年間合計では前年比-14,316.0kwh(-12.4%)となりました。

令和3年度

事業報告書



はまゆう乳幼児保育所

通園（デｲｰﾋﾞｽ）事業おれんじくらぶ

《 目 次 》

(令和3年度事業報告書)

1. はまゆう乳幼児保育所	1
2. 通園(デイサービス)事業 おれんじくらぶ	7

令和3年度 はまゆう乳幼児保育所事業報告書

1. 経営及び保育実践内容

今年度は、0歳児10名、1歳児18名、2歳児16名の計44名でスタートし、途中入所児を7名受け入れ、最終的に51名の園児を迎えました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染の波に影響を受けた一年となりました。先が見通せないことから、中止になった行事もあります。基本的には、園内で感染対策をしつつ、季節ごとの行事は行い、今までと変わらない楽しみや喜びが感じられるよう保育して参りました。節目の行事については、出来るだけ開催する方向で、保護者にも参加してもらえよう感染対策（小グループ制、短時間等）を徹底した結果、運動会は5グループに分けて実施し、保護者と子どもたちの成長を共に喜び合う事ができました。また、今年度は、保護者会からご協力を得て、夏のお楽しみ会と冬のクリスマス会に景品やプレゼントを用意していただき、行事を更に盛り上げる事ができました。

新型コロナウイルス感染症が流行し始めて、特に感染対策は徹底して行ってきましたが、全国的な感染症（コロナウイルス以外）の流行は、我が園においても例外ではなく、今年度は、感染性胃腸炎の感染が多く見られました。子どもの体調把握や消毒の切り替え等、早期対応を心掛け、感染拡大を防ぎました。

日々変わる感染状況や町内での発生状況を見極め、保育内容（クラス間交流、食事のとり方等）についても、その都度職員間で話し合い対応して参りました。

2. 地域との交流

地域交流はできませんでしたが、敬老の日にビデオレターを作成し、自在園やグループホームの入居者の方々にお送りしました。直接お会いすることはできませんが、子どもたちの元気な姿や声を届ける事ができたと思っています。今後も、感染状況に応じた交流の仕方を全職員で考えていきます。

3. 地域に開かれた保育活動

今年度は保育所に対する苦情はありませんでした。今後も、保護者と信頼関係を築き、保護者に寄り添った対応を心掛けます。

地域の未就園児を対象とした子育て支援は、感染症の感染拡大の影響で、年間4度（計3ヵ月以上）の休業となりました。その為、参加者も431名と昨年に比べ180名ほど減少しました。町内に3か所ある事業所間で感染対策について共通認識をして受け入れを行ない、参加者が集中しそうな行事については、予約制で人数制限をしたり、開催日を複数日にするなど対応し、子育て親子が安心してサークルに来られるよう配慮しました。

子育て地域支援活動（みなみっ子・げんきっ子）に子育てサポーターとして参加した際には、参加者にサークルについて説明するなどして、周知を図り、親子が孤立することのないよう保健師等とも連携を図っています。

実習生等の受け入れについては、今年度は2名の短大生を10日間受け入れました。保育士も「保育実習受け入れセミナー」を受講して指導に当たるなどし、保育所、保育士にとっても日頃の保育を見直す良い機会となりました。

延長保育でも愛媛県や町内の感染状況に応じて感染対策をし、部屋を分けて子どもたちが過ごせるような職員配置にしたり、安心して降園時間を迎えられるような環境を整えました。

4. リスク管理

今年度は、感染症対策として園内の水道を手動から自動水栓に修繕しました。また、換気を十分行う事ができるよう保育室の欄間を開閉式にしたり、廊下に面した嵌め殺し窓を引き窓に修繕しました。安全対策の面では、今以上に子どもたちが安全に戸外で遊べるよう、園庭に面する園舎周りの通路と階段にタキストロン(衝撃吸収シート)貼工事を行ないました。子どもたちの安全を守るとともに、戸外では、危機意識を上げ、より神経を集中させて保育している保育士等の負担軽減にも繋がるのではないかと思います。事故防止に於いては、毎月リスクマネジメント委員会で、アクシデント・ヒヤリハットの報告や、改善策について話し合いを行なっています。リスクに対する職員間の意識統一を図り、安全な保育の提供に努めました。医療機関を受診するような事故や怪我もありませんでした。

5. 令和3年度研修内容

研修内容と参加状況

		実施回数及び月日	主な参加者
園内研修	職員会議	毎月1回(文書回覧)	全職員
	部門別研修会(リーダー会)	毎月1回	所長・保育課長・クラス主任
	〃 (遊び・環境)	〃	所長・保育課長・各クラス担当保育士
	〃 (給食・保健)	〃	所長・保育課長・各クラス担当保育士・看護師・調理師・栄養士
〃 (リスクマネジメント委員会)	〃	所長・保育課長・クラス主任	
外部研修	倫理及び法令順守、プライバシーに関する研修会	4月	全職員 (文書回覧)
	教育・保育施設初級職員研修	6/1~	保育士 (録画配信)
	感染症対策セミナー	6/11・18	所長・保育課長・保育士・看護師 (録画配信)
	保育実習指導者セミナー	6/25・7/2	保育士 (録画配信)
	キャリアアップ研修「乳児保育」	6/28~	保育士 (録画配信)
	救急救命講習・緊急時の事故対処法	7/9	全職員 (はまゆう乳幼児保育所)
	愛媛県保育事業研修大会	8/13~	保育課長 (録画配信)
	特定給食施設等関係者研修会	8月	全職員 (文書回覧)
	キャリアアップ研修「障がい児保育」	8/26~	保育士 (録画配信)
	吉松先生講演会 「子どもの気になる行動の理解と対応」	9/12	所長・保育課長・保育士 (おれんじくらぶ)
	労働災害対策・腰痛予防対策	9月	全職員 (文書回覧)
	キャリアアップ研修 「食育・アレルギー対応」	9/14~	保育士・調理師 (録画配信)
	キャリアアップ研修 「保健衛生・安全対策」	10/4~	栄養士 (録画配信)
	保育施設等における新型コロナウイルス感染症等の予防対策	10/8	所長 (宇和島市)
	キャリアアップ研修 「保護者支援・子育て支援」	11/11~	保育課長・保育士 (録画配信)
	不審者対応訓練	12/6	全職員 (はまゆう乳幼児保育所)
	教育・保育施設長研修会	1/19~	所長 (録画配信)
	キャリアアップ研修「マネジメント」	1/25~	所長・保育士 (録画配信)
	苦情処理及び事故報告連絡会	7/21・1/26	所長 (自在園)
	管理者会議	毎月1回	所長 (自在園)
町主任保育士会	〃	保育課長 (御荘保育所)	
町グループ別保育・調理師会	年3~4回	歳児・職種別に参加 (城辺保育所他)	

6. 令和3年度子育て支援事業実施状況

月	開放日 (月～金)	サークル日 (食育指導日)	当月登録人数	利用延べ人数
4月	14回	9回(0)	8名	13名
5月	0回	0回(0)	0名	0名
6月	22回	13回(1)	9名	54名
7月	20回	13回(1)	7名	48名
8月	9回	6回(1)	1名	21名
9月	12回	7回(0)	3名	32名
10月	21回	12回(1)	5名	49名
11月	20回	13回(1)	4名	67名
12月	20回	12回(1)	3名	68名
1月	14回	8回(1)	0名	28名
2月	3回	2回(0)	1名	1名
3月	19回	11回(1)	1名	50名
総合計	174回	106回(8)	42名	431名

* 子育て支援実施状況

育児相談	月曜日～金曜日	8:00～17:00
園庭開放日	水曜日、金曜日	8:00～17:00
子育てサークル	毎週月曜日午後	12:00～17:00
	毎週火曜日	8:00～13:00
	毎週木曜日	8:00～13:00

- 実施内容
- ・自分の名札をつけ出席表にシールを貼る
 - ・ホール、園庭等好きな所で自由に遊ぶ ・身体測定は自由に行う
 - ・園庭…固定遊具（スイングバイキング、滑り台、砂場、コンビカー
イエローウッドイーアイランド、パパイアハウス等）
夏はプール
 - ・ホール…滑り台、太鼓橋、乗り物、ままごと、絵本、ベビーハウス、
ボールプールなど
 - ・リズム遊び…体操、遊戯、手遊び、各種シアター、人形劇
 - ・読み聞かせ…絵本、紙芝居
 - ・コーナー遊び…シール貼り、折り紙、手先遊び、製作、各種ブロック、積木
 - ・毎月1回…誕生会（誕生カードの配布）をする 手作りおやつを食べる
 - ・年間行事…お楽しみ会（夏）、運動会、クリスマス会、買い物ごっこ

地域支援活動

- ・御荘夢創造館 みなみっ子（月1回）
- ・DE・あ・い・21 げんきっ子（2ヵ月毎）

※コロナウイルス感染症の感染拡大により、令和3年4月21日～5月31日、8月13日～9月12日、令和4年1月25日～2月23日、3月29日～3月31日の期間休業となる。

7. 令和3年度 受託児状況

月 年齢別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	延べ 人数
0歳児	10	10	10	11	13	14	14	14	14	16	17	17	160
1歳児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
2歳児	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
計	44	44	44	45	47	48	48	48	48	50	51	51	568

総延べ人数 568人

8. 保育時間

開所 午前7時～午後6時

保育標準時間 午前7時～午後6時（11時間）

保育短時間 午前9時～午後5時（8時間）

延長保育は午後6時～7時（月曜日～金曜日）

早朝・居残り児の状況

	早 朝			居 残 り ・ 延 長		
	早朝児登園時間	延べ人数	月平均人数	最終児降園時間	延べ人数	月平均人数
4月	7:07	170	6.8	18:32	337	13.5
5月	7:08	179	7.8	18:43	313	13.6
6月	7:05	193	7.4	18:41	353	13.6
7月	7:01	202	8.1	18:54	333	13.3
8月	7:10	173	6.9	18:48	283	11.3
9月	7:00	207	8.6	18:49	340	14.2
10月	7:00	193	7.4	18:42	399	15.3
11月	7:01	195	8.1	18:45	381	15.9
12月	7:12	187	7.8	18:48	388	16.2
1月	7:12	179	7.8	18:48	357	15.5
2月	7:07	174	7.9	18:44	368	16.7
3月	7:03	191	7.3	18:49	420	16.2

令和3年度事業報告書

	園行事実施状況	保護者会活動
4月	2日 入園式(進級児 31名 新入児 13名を迎えて) 12日 稲や野菜苗の植付 15日 第1回内科健診(岡沢小児科医) 23日 第1回歯科検診(清水ももこ歯科医)	2日 入園式に参加(保護者 38名参加) 保護者会役員改選 2日 役員会(年間行事予定等を決める)
5月	5日 子どもの日 7日 お弁当給食(さくら組) 5月~6月 フリー保育参観日 ※中止	29日 役員会(お楽しみ会について)
6月	4日 フルーチェ作り 21日 ホットケーキ作り(さくら組)	
7月	7日 七夕(笹飾りとお供え物をして祝いする。スイカポンチ作り)お楽しみ会(くじ引き、お面屋さん、ポップコーン屋さん、アイスクリーム屋さんのお店で夏祭り体験をする) 28日・30日 フリー保育参観日(少人数で参観) 30日 東雲短期大学生実習 2名(~8/5)	7日 お楽しみ会に保護者会からお面屋さんのお面を用意する 7/28・7/30・8/2のうちの希望日に自由に子どもの園生活を参観する(保護者 43名参加)
8月	2日 フリー保育参観日(少人数で参観) 5日 稲刈り体験(さくら組) 9日 冬野菜の植付 27日 おにぎりパーティー	
9月	3日 パフェ作り(さくら組) 25日 運動会(5部制) 28日・30日 地域子育て支援 運動会	25日 運動会(保護者 57名参加)
10月	5日 第2回歯科検診(清水ももこ歯科医) 6日 カレーパーティー 15日 お弁当給食 20日 お月見団子作り(さくら組) 26日 第2回内科健診(岡沢小児科医) 親子遠足 ※中止	
11月	2日 お祭りごっこ 4日 地域子育て支援 お祭りごっこ 9日 消防訓練(消防署職員を招いて訓練を受け、消防車に乗ったり煙体験をする) 19日 クラスバイキング給食 29日 フリー保育参観日(少人数で参観)	11/29・12/1・12/3のうちの希望日に自由に子どもの園生活を参観する(保護者 57名参加)
12月	1日・3日 フリー保育参観日(少人数で参観) 6日 不審者対応訓練、避難訓練(愛南警察署) 9日 お餅つき(お餅つきやお菓子拾いを楽しむ) 21日 お好み焼きクッキング(さくら組) 23日 地域子育て支援 クリスマス会(地域の子どもたちがクリスマス会を楽しむ) 24日 クリスマス会(シアターや踊りを楽しんだり、サンタクロスからプレゼントをもらう)	9日 餅つき(保護者参加中止) 24日 クリスマス会(保護者参加中止) *保護者会からプレゼントを用意する
1月	6日 ホットケーキ作り(さくら組) 19日 お菓子屋さん(さくら組) 20日 地域子育て支援 お買い物ごっこ 21日 お買い物ごっこ(園児が保育士と一緒に売ったり買ったりして楽しむ) 1月~2月 フリー保育参観日 ※中止	22日 役員会(一年間の反省)
2月	3日 節分(豆まき) 21日 サンドイッチ作り(さくら組) サンドイッチバイキング(すみれ組) 26日 生活発表会(無観客)	26日 生活発表会(保護者参加中止)
3月	3日 ひなまつり 11日 クラスバイキング給食 12日 新入園児体験入園(令和4年入所児) お弁当給食 25日 卒園式	25日 卒園式(保護者 21名参加)
毎月行事	・誕生会 ・避難訓練 ・消火訓練 ・身体測定	

*感染状況に応じてクラス間の交流を避け、クラス単位で行うなどの感染対策をして実施した。

令和3年度 通園（デイサービス）事業おれんじくらぶ事業報告書

令和3年度の契約人数は、令和3年4月1日時点で放課後等デイサービス（小学生以上）35名児童発達支援（幼児）16名の合計51名。令和4年3月末時点では、放課後等デイサービス33名（宿毛市3名を含む）、児童発達支援31名の合計64名でした。児童発達支援では、年間15名の新規契約がありました。

新規契約の増加により、療育実施の方法を工夫し、可能な限り受け入れが出来ることを目指しましたが、感染症の影響を受け人数制限をせざるを得ないことも多々あり、利用者の要望に沿えない現状もありました。その際には、保護者との連絡を密に取ることを意識し、子どもとその保護者とのつながりが途切れないように努めました。少子化の中での利用児の増加やケースの課題は、今後のサービスの提供を行政と共に検討する機会になると考えています。

1. 療育の基本

発達支援として、一人ひとりの実態を把握し、適切な環境のもとで子どもが自己決定、自己選択できる機会を持ち、自己肯定感を育めるような綿密な療育計画に基づいて療育を実施しました。又、将来その子に適した保育園・幼稚園への入園、または教育機関への入学、その後の社会生活の自立促進を目指し、子どもが自分らしく生きられることをイメージし、日々の療育の内容を検討しました。

保護者支援として、保護者とスタッフが学び合い、共に育ち合うという姿勢を持ち、それぞれに適した家庭支援を考慮しました。又、日頃より地域支援としての保健師、保育所や学校、他機関との情報共有により、課題に対してより望ましい方向性を模索することを心がけました。

2. 個別療育・集団療育の実践

児童発達支援については、小集団（3～5名程度）による集団療育をメインに実施し、子どもの状態や家族の状況、他の事業所との連携により必要に応じて個別療育を実施しました。特に就学前の子どもについては保護者の不安な気持ちに寄り添えるように努めました。

放課後等デイサービスでは、個々の気持ちを尊重しつつ、他者とのかかわりの中での学びの機会を意識しました。感染症対策の為、地域資源を活用する機会は減りましたが、将来地域で豊かな暮らしをするためには必要な活動でもあるため、今後も活動内容に取り入れられることを期待します。

3. 療育水泳

例年通り毎週月曜日にB&G海洋センターにて実施を予定していましたが、感染症の影響施設が利用中止になることもありました。学校の長期休業中には、B&G海洋センターのご配

慮により夏期と冬期で1回ずつカヌー体験教室を開催していただく事ができ、子ども達には大変刺激になりました。

通常の利用は、学校の授業時間帯ではありますが、学校からも子ども達には必要な活動であることのご理解をいただいております。子ども達の心と体の健康を目指すことはもとより、安全に取り組めることを最優先に実施しています。

4. 親子クッキング・高校生クッキング

平城公民館にて月1回程度年間を通して実施する予定でしたが、感染症の状況を見合わせながら、少人数制により全6回実施しました。子どもたちも自分で挑戦する機会を持ち、「できた」という達成感を得ながら作ることに、食べることを楽しむことができているようです。個人差はありゆっくりのペースではありますが、回数を重ねることで、手順や必要な道具の準備、ルール、要領が習得できており、このことが自身の達成感、自己肯定感につながるものと考えます。

5. 研修・講演会等

事業所内研修、外部研修含め、一部オンラインにより実施をする事ができました。又、愛南町の事業（地域生活支援促進事業発達障がい児者及び家族支援事業）委託、「相談支援事業所ままと」の協力機関として「子育て支援講座」を継続して実施しています。（平成28年度スタート） 私たち職員のスキルアップのための研修はもちろん、子ども達の安心できる暮らしの為には、保護者と共に学びの機会を持つことも大切なことではないかと考えます。

6. その他の療育活動と保護者会との協同活動、4法人の取り組み

リハビリ

理学療法士による機能訓練を月3回一half日（放課後等デイサービス2回、児童発達支援1回）実施していますが、感染症により中止をすることもありました。今後も機能訓練担当職員として、親子で楽しめる簡単な運動の時間を設定し、より専門的な視点から子どもたちの身体の使い方などをアドバイスしていただく予定です。

支援会議・連絡会等

感染対策を考えるとそうはいかないこともありましたが、必要なケースについては、保育所や学校、事業所との支援会議や連絡会を行い、情報交換やケース検討などに取り組みました。同じ事業を展開しているカサヨハネと相談支援専門員（2事業所）とおれんじくらぶの3つの機関において実施する「こども支援連絡会」を月1回継続し、利用児童についての情報交換をおこない、より良い支援の提供につながるよう取り組んでいます。

畑作り・デイキャンプ・クリスマス会（保護者会との活動）

これらの活動は、子どもが楽しむ日常では経験のできない活動ですが、今年度は感染症により中止としました。が、子どもたちが少しでも楽しめるよう、それに代わる活動を通常の療

育の中に設定しました。

地域に開かれた活動について

自在園文化祭やいちごの里のいちご祭、ボランティアの受け入れ（4法人の取り組み）、買い物体験等、地域資源の活用は、感染症対策として中止になったり、利用を控えたりということになりましたが、今後も機会があればできるだけ参加や利用、外部からの受け入れを希望したいと考えます。

7. リスク管理

防災対策

はまゆう保育所の防災対策計画に沿い、各種避難訓練を実施しています。又、おれんじくらぶのみで、時間帯や曜日を設定し、それぞれの特性を考慮した訓練の実施も計画しておりましたが、不十分であったため、今後実施していきたいと思えます。

虐待防止策や事故防止策

虐待や事故の防止策として、第三者委員会の報告内容や国の改定内容などをもとに、スタッフ間で意識統一したり、療育後の振り返りを行ったりしています。振り返りの中で、自分たちの不適切な対応と考えられる場面を確認することで、日々、適切な対応や事故防止への意識を高く持てるようにしています。これらのことは、保護者への周知が不足しているため、周知の方法を検討していきたいと思えます。又、管理者の外部研修への参加ができていない為、管理者は研修参加に努めます。

感染症対策

新型コロナウイルス感染症の状況は終息を見せることなく、引き続き対策を取りながら生活しています。一定の決め事はありつつも、時期や事態の詳細によって、臨機応変な対応が必要になる事もありました。できる限り、利用者も職員もその家族も安全、安心の中で生活ができる取り組みに努めます。

令和3年度通園(デイサービス)事業 おれんじくらぶ 事業報告

市町別利用状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

支援内容	愛南町		宿毛市		宇和島市		合計
	放課後等デイ	児童発達支援	放課後等デイ	児童発達支援	放課後等デイ	児童発達支援	
4月21回	50	43	2	0	0	0	95
5月19回	43	34	3	0	0	0	80
6月22回	56	55	4	0	0	0	115
7月21回	64	42	4	0	0	0	110
8月21回	43	43	2	0	0	0	88
9月21回	43	47	1	0	0	0	91
10月22回	55	64	2	0	0	0	121
11月20回	42	57	2	0	0	0	101
12月20回	55	61	3	0	0	0	119
1月19回	31	48	1	0	0	0	80
2月18回	32	43	0	0	0	0	75
3月21回	38	68	1	0	0	0	107
合計	552	605	25	0	0	0	1182

通園(デイサービス)事業実施状況

- *吉松教授 就学前相談会(7月18日)、保育士対象研修会(9月12日)
- *職員と保護者の自主学習会(3月13日)
- *理学療法士によるリハビリを毎月3回実施—感染対策として一部中止。(資料—1)
- *火、金、グループ療育。月、水、土、個別療育を実施。(木曜日休み) (資料—2)
- *スイミング療育毎週月曜日実施—感染対策として一部中止(資料—3)
- *クッキングの実施(場所:平城公民館 土曜日)
- *子育て支援講座と学習会(全6回) —愛南町障害者地域生活支援事業発達障がい児者及び家族支援事業—
- *保育所や学校との連絡会や支援会議等の実施(必要に応じて)
- *子ども支援連絡会(月1回、カサヨハネ、2相談支援事業所)
- *児童クラブとの連絡会
- *スタッフによるカンファレンスを実施。
- *外来相談随時実施

年間行事

6月 子育て支援講座	*デイキャンプ、クリスマス会については、感染症対策として、全員対象では実施せず、療育時間の中で、一部それに代わる活動を取り入れた。 *文化祭参加、いちご祭参加、元気市、芋栽培は、感染症対策として中止になっている。
7月 子育て支援講座 吉松先生相談会	
8月 子育て支援講座	
9月 子育て支援講座 吉松先生相談会	
10月 子育て支援講座	
11月 子育て支援講座	
12月 クリスマス会(療育内小グループで実施)	

資料一

機能訓練利用状況

実施回数	愛南町	宿毛市	宇和島市	合計
4月 10・13日	0	0	0	0
5月 中止	0	0	0	0
6月 5・8・19日	0	0	0	0
7月 3・13・17日	0	0	0	0
8月 7・10・21日	0	0	0	0
9月 4・14・18日	1	0	0	0
10月 9・12・23日	0	0	0	0
11月 6・9・20日	0	0	0	0
12月 4・14・18日	0	0	0	0
1月 8日	0	0	0	0
2月 中止	0	0	0	0
3月 中止	0	0	0	0
合計	1	0	0	1

*個別支援計画において機能訓練を位置づける子どもは1名。

資料一 2

療育日課

	月	火	水	木	金	土
9:00~11:30	スイミング 11:00~12:00	集団療育 (年少)	個別支援 (未就学児) 集団療育 (未満児)	休業日	集団療育 (年長)	個別支援 集団活動 親子クッキング
12:00~13:00	昼 食				昼 食	
13:00~14:00	午 後 準 備				午 後 準 備	
14:00~17:00	個別支援	集団療育 (年中) 機能訓練	個別支援		個別支援 (未就学児)	個別支援 リハビリ 中高生クッキング
17:00~17:30		カンファレンス			カンファレンス	

※月・土曜日はお弁当持参可（感染症対策として、おれんじくらぶ内での昼食は中止）

※就学児は基本的には母子分離で療育支援（困難な場合は保護者参加もあり）

※スイミングは状況によって保護者の見守りもしくは参加による支援

資料一 3

スイミング利用状況

実施月日	男(人)	女(人)	合計	町内(町外)
4月 5・12・19日	7	1	8	8
5月 中止	0	0	0	0
6月 7・14・21・28日	11	0	11	11
7月 5・12・19・26日	10	0	10	10
8月 2日	2	1	3	3
9月 27日	1	0	1	1
10月 4・11・18・25日	8	0	8	8
11月 1・8・15・22・29日	12	0	12	12
12月 6・13・20・27日	10	0	10	10
1月 中止	0	0	0	0
2月 中止	0	0	0	0
3月 7・14日	3	0	3	3
合計	64	2	66	66 (0)

令和3年度の研修会・勉強会 参加状況

	会議名	実施回数及び月日	参加者及び開催場所
事業所内	南愛媛療育センター勉強会	未実施	全員 *9月12日の研修は、福祉課の協力によりオンラインでの開催
	ミーティング・カンファレンス	月・火・水・金	
	職員会議 (感染対策としておれんじくらぶのみで実施)	毎月	
	草原先生による研修会	未実施	
	吉松先生の講演会	7月18日(就学前相談) 9月12日(保育士対象研修)	
	自主学習会	3月13日	
法人内	自在園職員研修会 「倫理及び法令遵守に関する研修会」	4月	文書回覧
	自在園職員研修会 「腰痛予防」	9月	
	管理者会議	毎月1回	管理者(自在園)
	苦情処理第三者委員会	7月21日・1月26日	管理者(自在園)
	救命救急講習	7月9日	全員(はまゆう保育所)
	不審者対応訓練	12月6日	全員対象(1名欠席) (はまゆう保育所とおれんじくらぶ)
町内	子育て支援講座及び学習会	6月1日・7月11日・8月2日・ 9月26日・10月17日・11月14日・ 1月16日(全7回)	全員-1回に3名の参加 1月16日は感染対策としておれんじくらぶは欠席 (保健センター)
	愛南町療育連絡会	2月	文書回覧
	愛南町教育支援委員会	4月28日・8月25日 11月24日・2月16日(年4回) *4月、8月は中止	管理者(愛南町役場3階)
	小学校との教育支援会議 保育所との連絡会	モニタリング時・必要に応じて 又は就学前	管理者/保育士 (学校や保育所、おれんじくらぶ)
	要フォロー児事例検討会	未実施	
	自立支援協議会全体会 自立支援協議会(子ども部会)	未実施	
	こども支援連絡会	毎月1回	管理者(カサヨハネ)
オンライン研修	バリアフリーフェスティバル研修	6月26日から27日	保育士3名(おれんじくらぶ)
	児童発達支援管理責任者研修	12月25日～26日	保育士1名 (はまゆう保育所事務所・おれんじくらぶ)
	愛媛県通園事業連絡協議会研修	2月19日	管理者(愛南町役場)
	愛媛県小児神経研究会	3月11日	保育士3名(愛南町役場)

* 例年開催される「障害福祉サービス事業者集団指導」については、愛媛県ホームページより資料を確認。

[MEMO]

A series of horizontal dashed lines for writing.